

調査票

1. スクリーニング調査

卒業後の就職・進路についてのアンケート

アンケートにアクセスしていただき、ありがとうございます。

このアンケートは若者の学業や就業の状況を把握することで、若者の就業や能力開発の支援に活用することを目的として実施し、次のような内容が含まれております。

- ・生年月
- ・学歴や働き方

アンケートの回答はすべて個人が特定できないよう処理をした上で使用させていただくため、個人が特定されることはありません。

お答えづらい質問があるかと存じますが、主旨をご理解の上、ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

また、アンケートであなたご自身やあなたのご家族についてお伺いする場合があります。

ご協力いただける場合は「開始」ボタンを押し、回答を開始してください。

注意事項

回答中にブラウザの「戻る」を使用しないでください。

開始

QSC1 あなたの性別をお答えください。

☐ 男性

☐ 女性

☐ その他

→ 調査対象外

次のページ

QSC2_1 あなたの生年月を教えてください。

西暦 年 月

年：1988～2003 の範囲で1年刻み
月：1～12 の範囲で1ヶ月刻み

次のページ

QSC2_2 あなたの年齢をお答えください。

歳

次のページ

QSC3	あなたは現在、以下の学校に、 正規 の生徒・学生として在籍していますか。
	高校 専門学校(専修学校 専門 課程) 高等 専門 学校 短期大学 大学 大学院 ※専修学校 高等 課程(高等 専修 学校)、中等教育学校 後期 課程は「高校」に該当します。

☐ 現在は、上記の学校には在籍していない

☐ 在籍している

→ 調査対象外

次のページ

QSC4	あなたが最後に卒業した学校はどれですか。あてはまるものを1つお選びください。 最後に在籍した学校を中途退学した方は、 中退した学校の前に卒業 した学校をお答えください。
------	--

※「**専門学校**」とは専修学校**専門**課程をさします。※専修学校**一般**課程や各種学校(自動車教習所等)は「学校」から除きます。※中学校卒業後に専修学校**高等**課程(高等**専修**学校)へ進学した方は「**高校卒業**」を選んでください。
☐ 中学校 卒業

→ 調査対象外

☐ 高校 卒業(専修学校**高等**課程(高等**専修**学校)、中等教育学校**後期**課程を含む)

→ QSC 5 へ

☐ 専門学校(2年以下の課程)卒業

☐ 専門学校(3年以上の課程)卒業

→ QSC4_1 へ

☐ 高等**専門**学校 卒業

☐ 短期大学(2年制) 卒業

☐ 短期大学(3年制) 卒業

☐ 大学(4年制) 卒業

☐ 大学(6年制) 卒業

☐ 大学院 修士課程 修了

☐ 大学院 博士後期課程 修了(**満期退学を含む**)

☐ その他

→ QSC 5 へ

→ 調査対象外

次のページ

QSC4で「専門学校(2年以下の課程)卒業」、あるいは「専門学校(3年以上の課程)卒業」を選択した者

QSC4_1 大学、大学院、短大、高等専門学校を卒業してから専門学校(専修学校**専門**課程)へ進学しましたか。

※専修学校**一般**課程や各種学校(自動車教習所等)は除きます。
☐ いいえ

☐ 高等専門学校 を卒業してから進学

☐ 短期大学(2年制) を卒業してから進学

☐ 短期大学(3年制) を卒業してから進学

☐ 大学(4年制) を卒業してから進学

☐ 大学(6年制) を卒業してから進学

☐ 大学院 修士課程 を修了してから進学

☐ 大学院 博士後期課程を修了(**満期退学含む**)してから進学

→ 調査対象外

次のページ

QSC4=2 高卒

「**高校卒業**」を最終学歴として質問にお答えください。**QSC5** 現在の、あなたの状況として、最も近いものを一つお答えください。※「正社員」には、「**正職員**」、勤務地や仕事内容、勤務時間などを限定して働く「**限定正社員**」、正社員への移行を予定した「**試用期間**」中の労働者等を含む。

QSC4=3or4、かつ QSC4_1=1 専門学校卒

「**専門学校卒業**」を最終学歴として質問にお答えください。**QSC5** 現在の、あなたの状況として、最も近いものを一つお答えください。※「正社員」には、「**正職員**」、勤務地や仕事内容、勤務時間などを限定して働く「**限定正社員**」、正社員への移行を予定した「**試用期間**」中の労働者等を含む。

QSC4=5、あるいは QSC4_1=2 高専卒

「**高等専門学校卒業**」を最終学歴として質問にお答えください。**QSC5** 現在の、あなたの状況として、最も近いものを一つお答えください。※「正社員」には、「**正職員**」、勤務地や仕事内容、勤務時間などを限定して働く「**限定正社員**」、正社員への移行を予定した「**試用期間**」中の労働者等を含む。

QSC4=6or7、あるいは QSC4_1=3or4 短大卒

「**短期大学卒業**」を最終学歴として質問にお答えください。**QSC5** 現在の、あなたの状況として、最も近いものを一つお答えください。※「正社員」には、「**正職員**」、勤務地や仕事内容、勤務時間などを限定して働く「**限定正社員**」、正社員への移行を予定した「**試用期間**」中の労働者等を含む。

QSC4=8or9、あるいは QSC4_1=5or6 大卒

「**大学卒業**」を最終学歴として質問にお答えください。**QSC5** 現在の、あなたの状況として、最も近いものを一つお答えください。※「正社員」には、「**正職員**」、勤務地や仕事内容、勤務時間などを限定して働く「**限定正社員**」、正社員への移行を予定した「**試用期間**」中の労働者等を含む。

QSC4=10、あるいは QSC4_1=7 修士卒

「**大学院修士課程修了**」を最終学歴として質問にお答えください。**QSC5** 現在の、あなたの状況として、最も近いものを一つお答えください。※「正社員」には、「**正職員**」、勤務地や仕事内容、勤務時間などを限定して働く「**限定正社員**」、正社員への移行を予定した「**試用期間**」中の労働者等を含む。

- ☐ 最終学歴の学校を卒業後すぐに正社員として就職し、現在も同じ会社等で正社員として働いている
- ☐ 上記以外の経歴で、現在、正社員として働いている
- ☐ 現在、正社員以外の形で働いている
- ☐ 現在、働いていない

全員
本調査へ

次のページ

2. 本調査

若年者の能力開発と職場定着に関する調査

アンケートにアクセスしていただき、ありがとうございます。

本調査は「卒業後の就職・進路についてのアンケート」にお答えくださった方をお願いしております。

「若年者の能力開発と職場定着に関する調査」は、[\(独\)労働政策研究・研修機構 \[厚生労働省所管\]](#) から受託された、若者の就業や能力開発を支援する取組の充実のために行う調査です。

本調査では、あなたの学歴や職歴、月収や家族構成、働くことに関するお考えを、詳しくお尋ねします。

ご自身の職歴がわかるものがあればご用意いただき、お答えいただけますようお願い申し上げます。

ご協力いただける場合は「開始」ボタンを押し、回答を開始してください。

注意事項

回答中にブラウザの「戻る」を使用しないでください。

開始

あなたは前回の調査で、「高校卒業」を最終学歴としてお答えになりました。

QSC4で「高校卒業」を選択した者

※中途退学した場合、**中退した学校の直前に卒業**した学校が最終学歴となります。

※「高校」には専修学校高等課程、中等教育学校後期課程を含みます。

Q1_1 あなたは高校で何を専攻していましたか。

☐ 普通科
☐ 工業科
☐ 商業科
☐ 総合学科
☐ 農業
☐ 家庭
☐ 福祉
☐ 看護
☐ 水産
☐ その他 具体的に：

回答必須

次のページ

QSC4 で「専門学校（2 年以下の課程）卒業」「専門学校（3 年以上の課程）卒業」かつ QSC4_1 で「いいえ」を選択した者

あなたは前回の調査で、「専門学校(専修学校専門課程)卒業」を最終学歴としてお答えになりました。

※中途退学した場合、**中退した学校の直前に卒業**した学校が最終学歴となります。

Q1_2 あなたは専門学校で何を専攻していましたか。

☐ 工業関係
(測量、土木建築、電気電子、通信、自動車整備、機械など)

☐ 農業関係
(農業、園芸、生物工学など)

☐ 医療関係
(看護、歯科衛生・技工、臨床検査、はり灸あんま、柔道整復、理学・作業療法など)

☐ 衛生関係
(栄養、調理、理容、美容、製菓製パンなど)

☐ 教育・社会福祉関係
(保育士、教員、介護、社会福祉など)

☐ 商業実務関係
(商業、経理、秘書、経営、旅行、ビジネスなど)

☐ 服飾・家政関係
(家政、和洋裁、料理、ファッションビジネスなど)

☐ 文化・教養関係
(音楽、美術、デザイン、外国語、映画、写真、動物、法律行政、スポーツなど)

☐ その他 具体的に：

回答必須

次のページ

QSC4 で「高等専門学校卒業」を選択した者、あるいは QSC4_1 で「高等専門学校を卒業してから進学」を選択した者

あなたは前回の調査で、「高等専門学校卒業」を最終学歴としてお答えになりました。

※中途退学した場合、**中退した学校の直前に卒業**した学校が最終学歴となります。

Q1_3 あなたは高等専門学校で何を専攻していましたか。

※高等専門学校卒業後に専門学校へ進まれた方は、**高等専門学校での専攻**をお答えください。

☐ 機械、材料系

☐ 電気、電子系

☐ 情報系

☐ 化学・生物系

☐ 建設、建築系

☐ その他工業（総合、複合等）

☐ 商船

☐ その他 具体的に：

回答必須

次のページ

QSC4 で「短期大学（２ 年制）卒業」「短期大学（３ 年制）卒業」を選択した者、あるいは QSC4_1 で「短期大学（２ 年制）を卒業してから進学」「短期大学（３ 年制）を卒業してから進学」を選択した者

あなたは前回の調査で、「短期大学卒業」を最終学歴としてお答えになりました。

※中途退学した場合、**中退した学校の直前に卒業した学校**が最終学歴となります。

Q1_4 あなたは短期大学で何を専攻していましたか。

※短大卒業後に専門学校へ進まれた方は、**短大での専攻**をお答えください。

- ☐ 人文
(文学、史学、哲学、外国語など)
- ☐ 社会
(法学、商学、経済学、社会学、心理学、ビジネスなど)
- ☐ 教養
(国際教養、生活教養、文化教養、情報文化学、現代教養学、生活創造など)
- ☐ 工業
(機械、電気、建築、情報など)
- ☐ 農業
(農学、農芸化学、農業工学、農業経済、畜産など)
- ☐ 医療・保健・看護学
- ☐ 家政
(家政、食物、栄養、被服、ライフデザインなど)
- ☐ 教育
(初等教育、幼稚園、保育、体育など)
- ☐ 芸術
(美術、音楽、デザインなど)
- ☐ その他 具体的に：

回答必須

次のページ

QSC4 で「大学（４ 年制）卒業」「大学（６ 年制）卒業」を選択した者、あるいは QSC4_1 で「大学（４ 年制）を卒業してから進学」「大学（６ 年制）を卒業してから進学」を選択した者

あなたは前回の調査で、「大学卒業」を最終学歴としてお答えになりました。

※中途退学した場合、**中退した学校の直前に卒業**した学校が最終学歴となります。

Q1_5 あなたは大学で何を専攻していましたか。

※大学**卒業時点**での専攻をお答えください。

※大学卒業後に専門学校へ進まれた方は、**大学での専攻**をお答えください。

☐ 社会科学
(法学、経済学、商学、社会学、福祉など)

☐ 人文科学
(文学、哲学、史学、心理学、外国語など)

☐ 教 育

☐ 工 学

☐ 農 学

☐ 理 学

☐ 医療、保健、看護

☐ 家 政

☐ 芸 術

☐ その他 具体的に：

回答必須

次のページ

QSC4 で「大学院 修士課程修了」を選択した者、あるいは QSC4_1 で「大学院 修士課程を修了してから進学」を選択した者

あなたは前回の調査で、「大学院修士課程修了」を最終学歴としてお答えになりました。

※中途退学した場合、**中退した学校の直前に卒業**した学校が最終学歴となります。

Q1_5 あなたは大学院で何を専攻していましたか。

※修士課程**修了時点**での専攻をお答えください。

※修士課程修了後に専門学校へ進まれた方は、**大学院での専攻**をお答えください。

☐ 社会科学
(法学、経済学、商学、社会学、福祉など)

☐ 人文科学
(文学、哲学、史学、心理学、外国語など)

☐ 教 育

☐ 工 学

☐ 農 学

☐ 理 学

☐ 医療、保健、看護

☐ 家 政

☐ 芸 術

☐ その他 具体的に：

回答必須

次のページ

あなたが、最終学歴の学校に入学する直前から卒業直後までの状況についてうかがいます。

Q2 あなたが最終学歴の学校を卒業した年月を教えてください。

西暦 年 月

年：2007～2023 の範囲で1年刻み
月：1～12 の範囲で1ヶ月刻み

次のページ

Q3 あなたが最終学歴の学校に入学する直前から、卒業するまでの状況として、あてはまるものをすべてお答えください。

- ☐ 卒業後に就きたい仕事のことを考慮して、入学する学校を決めた
- ☐ 学校での学業成績は優秀な方であった
- ☐ アルバイトに熱心であった
- ☐ 課外活動（部活・サークル・ボランティアなど）に熱心であった
- ☐ 就職したい業界や職業について調べた
- ☐ 自分の興味関心や「やりたいこと」について深く考えた
- ☐ 学校の先生・職員や公的機関（ハローワーク等）の職員に、個別に就職活動の相談をした
- ☐ 就職したい会社の経営者や従業員に個人的に話を聞きに行った
- ☐ 職場での実務を伴う学習（インターンシップや職場体験など）を経験した
- ☐ 働くためのルール（労働法など）について学んだ
- ☐ 休学・留年などによって卒業する時期が大幅に遅れた
- ☐ 海外で半年以上暮らした（留学、ワーキングホリデー、ボランティアなど）
- ☐ 感染症対策のため長期間にわたり学校に通学できない時期があった
- ☐ 返済が必要な奨学金や学資ローンを借りた
- ☐ いずれもあてはまらない

次のページ

Q4 最終学歴の学校を卒業した頃に、あなたが理想としていたキャリアコースをお答えください。

- ☐ いくつかの会社を経験して、だんだん管理的な地位になっていくコース
- ☐ 1つの会社に長く勤め、だんだん管理的な地位になっていくコース
- ☐ いくつかの会社を経験して、ある仕事の専門家になるコース
- ☐ 1つの会社に長く勤め、ある仕事の専門家になるコース
- ☐ 最初は雇われて働き、後に独立して仕事をするコース
- ☐ 1つの会社に長く勤め、自分の生活に合わせた働き方が選択できるコース
- ☐ その他のコース 具体的に：
- ☐ いずれもあてはまらない

次のページ

Q5 あなたが最終学歴の学校を卒業した直後の主な状況をお答えください。※同時に複数の状況にあった方は**主な状況を1つ**お選びください。※「試用期間」を終えて本採用された方と、現在「試用期間」中の方は、「**試用期間**」を終えた後に就いた（就く予定の）**雇用形態**をお答えください。※「試用期間」中に辞めた方は**入職した当初の雇用形態**をお答えください。

主に働いていた

- ☐ 新卒採用された会社等で正社員・正職員として働いた
（「短時間正社員」「限定正社員」、正社員への移行を予定した「試用期間」中の労働者を含む）
- ☐ 契約社員として働いた
（有期雇用契約で働く、週の所定労働時間が通常の労働者と同じ、正社員以外の労働者）
- ☐ 派遣社員として働いた
（派遣元（派遣会社）と雇用契約を結び、派遣先（派遣元とは別の会社等）で働く労働者）
- ☐ パート・アルバイトとして働いた
（通常の労働者より週の所定労働時間が短い労働者）
- ☐ 雇用以外の形態で働いた
（会社経営者・役員・自営業・業務委託・内職・家族従業者など）
- ☐ その他の形で働いた 具体的に：

→ Q7 へ

主に働くこと以外の活動をしていた

- ☐ 就職活動をした
- ☐ 学校（専修学校**専門**課程、高等専門学校、短期大学、大学、大学院）へ進学した
- ☐ 勉強をしていた・職業訓練を受けていた（上記の学校に進学した場合を除く）
- ☐ 家族の世話（家事・育児・介護など）をした
- ☐ 療養・休養した
- ☐ 働くこと以外を目的に、海外で半年以上暮らした（留学、ワーキングホリデー、ボランティアなど）
- ☐ その他の**非就労**状態 具体的に：

→ Q6 へ

次のページ

Q6 あなたが最終学歴の学校を卒業してから、最初に就いた仕事の雇用形態をお答えください。

※同時に複数の勤務先(会社等)で働いていた人は、**主な勤務先1つ**についてお答えください。

※「試用期間」を終えて本採用された方と、現在「試用期間」中の方は、「**試用期間**」を終えた後に就いた(就く予定の)**雇用形態**をお答えください。

※「試用期間」中に辞めた方は**入職した当初の雇用形態**をお答えください。

☐ 正社員・正職員
(「短時間正社員」「限定正社員」、正社員への移行を予定した「試用期間」中の労働者を含む)

☐ 契約社員
(有期雇用契約で働く、週の所定労働時間が通常の労働者と同じ、正社員以外の労働者)

☐ 派遣社員
(派遣元(派遣会社)と雇用契約を結び、派遣先(派遣元とは別の会社等)で働く労働者)

☐ パート・アルバイト
(通常の労働者より週の所定労働時間が短い労働者)

☐ 雇用以外の形態
(会社経営者・役員・自営業・業務委託・内職・家族従業者など)

☐ その他の形で働いた 具体的に：

☐ 卒業して以来、一度も仕事に就いたことはない

→ Q7 へ

→ Q52 へ

次のページ

Q6 で「卒業して以来、一度も仕事に就いたことはない」以外の項目を選択した者

あなたがお答えになった、最終学歴の学校を卒業後に、最初に就いた仕事についてうかがいます。

※以下では、あなたが最終学歴の学校を卒業後に、初めて就いた仕事の会社等を「初めての勤務先」とよびます。

※本調査では、病院や学校、公的団体など通常「会社」とはよばない勤め先もすべて「会社」とよびます。

※同時に複数の勤務先(会社等)で働いていた人は**主な勤務先1つ**についてお答えください。

※最終学歴の学校を卒業後に、初めて**派遣された先**(実際に働いた会社等)を「初めての勤務先」としてお答えください。

Q7 あなたは「初めての勤務先」へどのような方法で採用されましたか。主なものを1つお答えください。

☐ 学校(先生、就職部、キャリアセンター)の紹介で

☐ 実習先やインターンシップ先の会社等に採用された

☐ 学生アルバイトなど、在学中から働いていた会社等で、卒業後も働き続けた(上記「実習先やインターンシップ先の会社等に採用された」場合を除く)

☐ ハローワーク(ハローワークインターネットサービスを含む)の紹介で

☐ 民間の職業紹介サービス(エージェンタイプ・スカウト型、派遣会社含む)の紹介で

☐ インターネット上の求人広告サイト(マイナビ、バイトルなど)から応募した

☐ 新聞、雑誌、フリーペーパーなどに掲載された求人広告をみつけて応募した

☐ 家族や親戚の紹介で

☐ 友人・知人の紹介で

☐ 希望する会社等に直接問い合わせた(会社等の公式サイトから直接応募したことも含む)

☐ 自ら起業した(家業の継承、個人事業主、フリーランサーなどを含む)

☐ その他 具体的に：

次のページ

Q8 あなたが「初めての勤務先」で働くことを決めた理由として、あてはまるものをすべてお答えください。

※派遣元に登録した理由ではなく、初めての派遣先で働くことを決めた理由をお答えください。

☐ 自分の技能・能力が活かせる	☐ 若いうちから責任ある仕事を任せてもらえる
☐ 業種・業界	☐ 説明会や面接等で出会った社長や社員が魅力的だった
☐ 仕事の内容・職種	☐ 他に仕事を得ることができなかった
☐ 会社の規模・知名度	☐ 正社員として働きたかったが、採用されなかったから
☐ 会社の将来性がある	☐ 仕事が簡単で、大きな責任を負わなくてよいから
☐ 社会的意義がある	☐ 家庭生活（家事・育児・介護など）と両立しやすいから
☐ 賃金の条件がよい	☐ 個人的な活動（趣味・学習・起業準備など）と両立しやすいから
☐ 労働時間・休日・休暇の条件がよい	☐ 税金や社会保険料を納める必要がない（＝被扶養者でいられる）範囲で働きたかったから
☐ 希望する勤務地で働けるから	☐ 独立・起業するため、家業を継承するため
☐ 福利厚生がよい	☐ その他 具体的に：

次のページ

あなたが「初めての勤務先」で働き始めた頃についてうかがいます。

※本調査では、病院や学校、公的団体など通常「会社」とはよばない勤め先もすべて「会社」とよびます。
※同時に複数の勤務先(会社等)で働いていた人は、**ここまでに答えてきた主な勤務先1つ**についてお答えください。

Q9 あなたが、卒業後「初めての勤務先」で働き始めた(入社した)のはいつですか。

※「試用期間」があった方は、「試用期間」が始まった年・月をお答えください。
※**在学中に始めた仕事**(学生アルバイトなど)を卒業後も続けた場合、**卒業後に働きはじめた**年・月をお答えください。
※派遣元へ登録した年月ではなく、卒業後に初めて派遣された年月をお答えください。

西暦 年 月

年：2007～2023の範囲で1年刻み
月：1～12の範囲で1ヶ月刻み

次のページ

Q10 卒業後「初めての勤務先」で働き始めた頃に、「初めての勤務先」から受け取った、月あたりの給料(税込)はいくらでしたか。

※月によって金額が大幅に異なる場合は**平均的な**金額をお答えください。
※年俸制だった方は賞与を除く1ヶ月あたりの金額をお答えください。
※千円以下は切り上げてください。
※卒業後に初めて派遣された先(実際に働いた会社等)から初めて受け取った月給額をお答えください。

選択して下さい▼

5万円未満～35万円以上の範囲で1万円刻み

次のページ

Q11

卒業後「初めての勤務先」で働き始めてから3ヶ月後までに、起きたできごととして、あてはまるものをすべてお答えください。

※派遣元ではなく、卒業後に初めて派遣された先(実際に働いた会社等)で起きたできごとをお答えください。

- ☐ 業務をせず研修だけを受けている時期があった
- ☐ 特定の上司や先輩社員があなたの「教育係」になった
- ☐ 先輩社員と同等の業務を、はじめからまかせられた
- ☐ 指示が曖昧なまま放置され、何をしたらよいのか分からない時期があった
- ☐ その会社で働く上で従うべき規則や慣習について丁寧に説明してもらった
- ☐ 会社の人が、あなたに、業務を実際に行う中で仕事を教えてくれた
- ☐ 会社の人が、あなたを、会社内の他の事業所・部署の従業員に紹介してくれた
- ☐ 会社の人が、あなたを、顧客や取引先の人に紹介してくれた
- ☐ 会社の人が、あなたに、歓迎会を開いてくれた
- ☐ あなたが、会社の人に、自分が希望する仕事内容や働き方について伝えた
- ☐ あなたが、会社の人に、自分の働きぶりについて意見や感想を求めた
- ☐ 分からないことがあった時に、あなたの方から、会社の人に相談した
- ☐ 給与の金額が採用される前に聞いていた内容とは異なっていた
- ☐ 労働時間の長さが採用される前に聞いていた内容とは異なっていた
- ☐ 仕事内容が採用される前に聞いていた内容とは異なっていた
- ☐ いずれもあてはまらない

次のページ

Q12

卒業後に、「初めての勤務先」で雇用形態を変えたことがありますか。また、現在も「初めての勤務先」で働いていますか。

※ 以下は、「離職した・転籍した」には該当しません。

○「初めての勤務先」に在籍したまま、出産・育児・介護・療養等のために一時的に休職している方

○「初めての勤務先」に在籍したまま、他の会社等へ「出向」している方

※ 試用期間の終了に伴い雇用形態が変わったことは「雇用形態を転換した」には該当しませんので、『「初めての勤務先」で雇用形態を転換したことはない』の下にある2つの選択肢のいずれかを選択してください。

「初めての勤務先」で雇用形態を転換したことはない

- ☐ 働き始めた当初の雇用形態で、現在も「初めての勤務先」で働いている
- ☐ 働き始めた当初の雇用形態のまま、「初めての勤務先」を離職した・転籍した

→ Q15 へ

→ Q13 へ

「初めての勤務先」で雇用形態を転換した(例: 正社員→アルバイト)

- ☐ 「初めての勤務先」で雇用形態を転換したことがある(現在も働いているか、離職したかにかかわらず)

→ Q14 へ

次のページ

Q12 = 2「働き始めた当初の雇用形態のまま、「初めての勤務先」を離職した・転籍した」を選択した者

Q13 あなたが「初めての勤務先」を辞めた年月をお答えください。

西暦 年 月 → Q15 へ

年：2007～2023 の範囲で1年刻み
月：1～12 の範囲で1ヶ月刻み

次のページ

Q12 = 3「「初めての勤務先」で雇用形態を転換したことがある（現在も働いているか、離職したかにかかわらず）」を選択した者

Q14 あなたは「初めての勤務先」で、どのような経緯で雇用形態を転換しましたか。あてはまるものをすべてお答えください。

※「初めての勤務先」で2回以上雇用形態を転換した方は、初めて転換した際の経緯をお答えください。

- ☐ より条件のよい雇用形態に転換するための試験を受けた
- ☐ 有期労働契約が通算で5年を超えて反復更新され、無期労働契約への転換を申し込んだ
- ☐ 派遣労働者として同一の事業所で働き続けて原則3年の派遣可能期間を超えたため
- ☐ 会社側（上司や人事部門など）から転換をもちかけられ、承諾した
- ☐ 自ら会社側（上司や人事部門など）へ、転換してほしいと申し込んだ

その他 具体的に：

☐

次のページ

あなたが「初めての勤務先」で働いている間に経験した事柄についてうかがいます。
 ※同時に複数の勤務先(会社等)で働いていた人は**ここまで答えてきた主な勤務先1つ**についてお答えください。
 ※働き始めた当初に「試用期間」があった方は、「試用期間」**開始時点**からの状況についてお答えください。
 ※卒業後初めて**派遣された先**(実際に働いた会社等)での経験についてお答えください。

Q15	現在のお勤め先で働き始めてから現在までに、あなたの担当する業務はどのように変化しましたか。 あてはまるものをすべてお答えください。	Q12=1 初職勤務
Q15	「初めての勤務先」で働いている間に、あなたの担当する業務はどのように変化しましたか。 あてはまるものをすべてお答えください。	Q12=2 初職離職
Q15	「初めての勤務先」で働き始めてから初めて雇用形態を転換するまでの間に、あなたの担当する業務はどのように変化しましたか。 あてはまるものをすべてお答えください。	Q12=3 初職転換

☐ 業務の全体的な量が増えていった
☐ 業務の種類が増えていった
☐ 業務の内容が難しくなっていった
☐ 責任の重い業務を担当するようになっていった
☐ 働き始めた当初とは全く違う職種（業務内容）になった
☐ 自分で業務の手順やスケジュールを決められるようになっていった
☐ 非正社員を指導・管理する立場になっていった
☐ 部下・後輩の正社員を指導・管理する立場になっていった
☐ 在宅勤務（リモートワーク）をするようになった
☐ その他の変化 具体的に：

☐ 何も変化していない

次のページ

Q16	現在のお勤め先で働き始めてから現在までに、あなたが会社で経験した出来事をすべてお選びください。	Q12=1 初職勤務続
Q16	「初めての勤務先」で働いている間に、あなたが会社で経験した出来事をすべてお選びください。	Q12=2 初職離職
Q16	「初めての勤務先」で初めて雇用形態を転換するまでの間に、あなたが会社で経験した出来事をすべてお選びください。	Q12=3 初職転換

※派遣元ではなく派遣先(実際に働いた会社等)での経験をお答えください。

☐ 残業代が時間通り支払われなかったことがあった

☐ 希望した日に有給休暇をとれなかったことがあった

☐ 会社から一方的に労働条件（勤務時間、日数、賃金等）を変更された

☐ 自分が希望しない配置転換があった

☐ 人手不足で一人でも仕事を休むと業務が立ちゆかなくなる状況があった

☐ 商品の買い取りや、業務に関わる諸経費（制服・備品・研修費用等）の自己負担を強要された

☐ 暴言、暴力、いじめ・嫌がらせ（ハラスメント行為）を受けた

☐ 仕事が原因でケガや病気をした

☐ 辞職を申し出ても、辞めさせてもらえなかった

☐ 結婚、出産、育児、介護を理由に、会社側から辞めるようにいわれた

☐ その他の職場トラブル 具体的に：

☐ いずれもない

次のページ

Q17	現在のお勤め先で働き始めてから現在までの間に、仕事や働くことについての悩みを相談したことがある相手をすべてお答えください。	Q12=1 初職勤続
Q17	「初めての勤務先」で働いている間に、仕事や働くことについての悩みを相談したことがある相手をすべてお答えください。	Q12=2 初職離職
Q17	「初めての勤務先」で初めて雇用形態を転換するまでの間に、仕事や働くことについての悩みを相談したことがある相手をすべてお答えください。	Q12=3 初職転換

※以下の「勤務先」とは派遣先(実際に働いた会社等)を指します。

☐ 勤務先の人事労務担当者
☐ 勤務先の上司、先輩社員
☐ 勤務先の同年代の同僚
☐ 勤務先以外の友人・知人
☐ 家族や親族
☐ 恋人（彼氏、彼女）
☐ 卒業した学校（先生、就職課、キャリアセンターの職員など）
☐ 行政機関の職員や相談窓口（ハローワーク、ジョブカフェなど）
☐ 医師・カウンセラー等の専門家（行政機関の職員を除く）
☐ 登録していた派遣会社（派遣元）
☐ 労働組合
☐ その他 具体的に：
☐ 悩みはあったが誰にも相談しなかった
☐ 悩みはなかった

次のページ

Q18	現在のお勤め先での職業生活全体を振り返り、あてはまる事柄をすべてお答えください。	Q12=1 初職勤続
Q18	「初めての勤務先」で送った職業生活全体を振り返り、あてはまる事柄をすべてお答えください。	Q12=2 初職離職
Q18	「初めての勤務先」で初めて雇用形態を転換するまでの職業生活全体を振り返り、あてはまる事柄をすべてお答えください。	Q12=3 初職転換

※派遣元ではなく派遣先(実際に働いた会社等)についてお答えください。

☐ 従業員同士がお互いに助け合って仕事をする
☐ 「会社全体で、積極的に従業員を育てていこう」という雰囲気がある
☐ 実力があれば、年齢や勤続期間にかかわらず出世できる
☐ 男女の区別なく活躍できる
☐ 社長や役員と、一般従業員との距離が近い
☐ 「若いうちは失敗が多くても、将来的に会社の役にたてばいい」という雰囲気がある
☐ 「お金より自分の成長やお客様からの感謝にやりがいを求めるべきだ」という雰囲気がある
☐ 短期間に何人もの従業員が次々と辞めていく
☐ 短期間に何人もの新しい従業員が採用される
☐ 会社の業務の中で、法律や社会的倫理に反する行為が行われている
☐ いずれもあてはまらない

次のページ

あなたが卒業後に初めて働いた会社等（「初めての勤務先」）の特徴についてうかがいます。

※同時に複数の勤務先（会社等）で働いている人は、**ここまで**に回答してきた**主な勤務先1つ**についてお答えください。

Q19	「初めての勤務先」の、現在の従業員は何人くらいですか。 ※あなたが勤務している事業所だけではなく 会社全体 の従業員数をお選びください。	Q12=1 初職勤続
------------	--	------------

Q19	あなたが「初めての勤務先」を辞める直前の、その会社等の従業員は何人くらいでしたか。 ※あなたが勤務していた事業所だけではなく 会社全体 の従業員数をお選びください。	Q12=2 初職離職
------------	--	------------

Q19	あなたが「初めての勤務先」で、初めて雇用形態を転換する直前の、その会社等の従業員は何人くらいでしたか。 ※あなたが勤務していた事業所だけではなく 会社全体 の従業員数をお選びください。	Q12=3 初職転換
------------	--	------------

※**個人事業主**や**フリーランス**など1人で働いていた方は「1～9人」をお選びください。

※卒業後に初めて**派遣された先**（実際に働いた会社等）の従業員数をお答えください。

- ☐ 1～9 人
- ☐ 10～29 人
- ☐ 30～99 人
- ☐ 100～299 人
- ☐ 300～999 人
- ☐ 1000 人以上
- ☐ 官公庁・公営事業所

次のページ

Q20	「初めての勤務先」の、現在の事業内容(業種)は何ですか。 ※同時に複数の勤務先(会社等)で働いている人は、 ここまで に回答してきた 主な勤務先1つ についてお答えください。	Q12=1 初職勤務
Q20	あなたが、「初めての勤務先」を 辞める直前 の、その会社の事業内容(業種)は何でしたか。 ※同時に複数の勤務先(会社等)で働いていた人は、 ここまで に回答してきた 主な勤務先1つ についてお答えください。	Q12=2 初職離職
Q20	あなたが「初めての勤務先」で、初めて 雇用形態を転換する直前 の、その会社の事業内容(業種)は何でしたか。 ※同時に複数の勤務先(会社等)で働いていた人は、 ここまで に回答してきた 主な勤務先1つ についてお答えください。	Q12=3 初職転換

※派遣先(実際に働いた会社等)の業種をお答えください。

※複数の事業を行う会社の場合、**あなたの業務に最も関連**しているものをお選びください。

※該当する業種がわからない方は、**選択肢の下**の画像をクリックし、最も近いものが分類されている業種をお選びください。

■画像をクリックすると、大きい画像でご覧になれます。画面をスクロールしてご覧ください。

☐ 農業・林業・漁業 (畜産・養殖・造園含む)	☐ 学術研究、専門・技術サービス業 (広告代理店、会計事務所、獣医、計量証明業含む)
☐ 鉱業、採石業、砂利採取業	☐ 宿泊業、飲食サービス業 (テイクアウト、出前専門店、給食業含む)
☐ 建設業 (施工管理、土木、電気設備設置、水道工事など)	☐ 生活関連サービス業、娯楽業 (美容、クリーニング、旅行、スポーツ施設など)
☐ 製造業 (製造卸売業・印刷業を含む)	☐ 教育、学習支援業 (塾、教習所、図書館、美術館含む)
☐ 電気・ガス・熱供給・水道業 (エネルギー源や水を供給・処理する事業)	☐ 医療、保健衛生 (病院、整体・鍼灸院、保健所など)
☐ 通信業・放送業 (電話、テレビ、ラジオなど)	☐ 社会保険・社会福祉・介護 (保育園、学童クラブ含む)
☐ 情報サービス業、インターネット付随サービス業、映像・音声・文字情報制作業 (出版物の制作含む)	☐ 複合サービス事業 (郵便局・協同組合など)
☐ 運輸業、郵便業 (郵便局は「複合サービス事業」を選択してください)	☐ 廃棄物処理業、自動車整備業、機械等修理業
☐ 卸売業 (商社含む)	☐ 上記以外の事業者向けサービス業 (職業紹介・労働者派遣、警備、コールセンターなど)
☐ 小売業 (製造小売業、ガソリンスタンド含む)	☐ 公務 (病院・学校・福祉施設を除く)
☐ 金融業・保険業 (郵便局は「複合サービス事業」を選択してください)	☐ 公務以外の非営利団体 (政治・経済・文化・宗教団体など)
☐ 不動産業、物品賃貸業 (不動産管理業、駐車場業、レンタカー含む)	☐ その他 具体的に：

回答必須

No. 分類	勤め先の事業内容
1 農業・林業・漁業	農業（畜産含む）林業、および、農業・林業と直接関係するサービス業（作業請負、造園など）、漁業（養殖含む） （農協など協同組合の事業所は「19複合サービス事業」を選択してください）
2 鉱業、採石業、砂利採取業	金属、石炭・亜炭、原油・天然ガス、窯業原料用鉱物の採掘業、採石業、砂・砂利・玉石の採取業など
3 建設業	施工管理業、土木、舗装、建築、リフォーム、とび・土工・コンクリート、鉄骨・鉄筋、石工・れんが・タイル・ブロック、左官、板金・金物、塗装、床・内装、電気・通信、ガス・水道管、機械器具設置などの工事業など （造園業は「1農業・林業・漁業」を選択してください）
4 製造業	食料品、飲料・たばこ・飼料、繊維、木材・木製品、家具・装備品、パルプ・紙・紙加工品、印刷物、化学製品、石油・石炭製品、プラスチック製品、ゴム製品、なめし革・同製品・毛皮、窯業・土石製品、鉄鋼業、非鉄金属、金属製品、電子部品、情報通信機器、輸送用機械、その他の製造業
5 電気・ガス・熱供給・水道業	電気・ガス・熱・水の供給または汚水・雨水の処理等を行う事業（発電所、変電所、ガス製造工場、ガス供給所、熱供給業、上水道業、工業用水道業、下水道業など）。（電気・通信、ガス・水道管、機械器具設置などの工事を行う事業は「3建設業」を選択してください）
6 通信業・放送業	電信・電話、携帯電話、インターネット・サービス・プロバイダ、テレビ局、ラジオ局、衛星放送、有線放送
7 情報サービス業、インターネット付随サービス業、映像・音声・文字情報制作業	ソフトウェア開発、情報処理、市場調査・社会調査、ポータルサイト・サーバー運営、アプリケーション・サービス、コンテンツ・プロバイダ、情報ネットワーク・セキュリティサービス、映画・ビデオ等の映像情報制作、配給、レコード・ラジオ番組等音声制作、新聞・出版物・広告物の制作、ニュース供給など
8 運輸業、郵便業	鉄道業、道路旅客運送業、道路貨物運送業、水運業、航空運輸業、倉庫業、運輸に附帯するサービス業 （郵便局は「19複合サービス」を選択してください）
9 卸売業	商社、各種商品卸売業、繊維・衣服等卸売業、飲食品卸売業、建築材料、鉱物・金属材料等卸売業、機械器具卸売業、その他の卸売業など
10 小売業	スーパーマーケットなどの各種商品小売業、繊維・衣服・身の回り品小売業、飲食品小売業、機械器具小売業、その他の小売業、無店舗小売業、製造小売業など
11 金融業・保険業	銀行業、協同組織金融業、貸金業、クレジットカード業等非預金信用機関、金融商品取引業、商品先物取引業、補助的金融業等、保険業、保険媒介代理業、保険サービス業など（郵便局は「19複合サービス」を選択してください）
12 不動産業、物品賃貸業	土地・建物売買業、不動産代理業・仲介業、不動産賃貸業、駐車場業、不動産管理業、レンタカー、機械器具賃貸業、スポーツ娯楽用品賃貸業、その他物品の賃貸業など
13 学術研究、専門・技術サービス業	学術・開発研究機関、公証人役場、法律・特許・司法書士・土地家屋調査士・行政書士・公認会計士・税理士・社会保険労務士などの事務所、デザイン業、著述・芸術家業、経営コンサルタント業、広告業（広告物の制作は「7映像・音声・文字情報制作業」を選択してください）、獣医業、土木建築サービス業、機械設計業、計量証明業、写真業など
14 宿泊業、飲食サービス業	旅館・ホテル、簡易宿所、下宿業、食堂・レストラン、専門料理店、そば・うどん店、給食サービス、酒場・ビヤホール、バー・キャバレー・ナイトクラブ、喫茶店、持ち帰り飲食サービス業、配達飲食サービス業、その他の飲食店など
15 生活関連サービス業、娯楽業	クリーニング、理容業、美容業、公衆浴場業、旅行業、家事サービス業、衣服裁縫修理業、物品預り業、火葬・墓地管理業、冠婚葬祭業、映画館、競輪・競馬場、競技団、スポーツ施設提供業、公園・遊園地、遊戯場など
16 教育、学習支援業	幼稚園、小学校、中学校、高等学校、特別支援学校、高等教育機関、専修学校、各種学校、学校教育支援機関、幼保連携型認定こども園、公民館、図書館、博物館、美術館、動物園・植物園・水族館、青少年教育施設、社会通信教育、職員教育施設・支援業、職業訓練施設、職業・教育支援施設、学習塾、教養・技能教授業など
17 医療、保健衛生	病院、診療所、歯科診療所、助産・看護業、療養業（柔道整復師・鍼灸など）、保健所、健康相談施設、検疫業など（獣医業は「13学術研究、専門・技術サービス業」を選択してください）
18 社会保険・社会福祉・介護	社会保険事業団体、福祉事務所、保育所、児童福祉事業、老人福祉・介護事業、障害者福祉事業、更生保護事業など（幼稚園、認定こども園は「16教育、学習支援業」を選択してください）
19 複合サービス事業	信用事業、保険事業、共済事業などを複合的に提供する事業所。 郵便局、農業協同組合、漁業協同組合、水産加工業協同組合、森林組合、事業協同組合など
20 廃棄物処理業、自動車整備業、機械等修理業	ごみ収集・運搬・処理業、清掃事務所、産業廃棄物運搬・処理業、自動車整備業、家具・時計・履物・機械等の修理業
21 上記以外の事業者向けサービス業	職業紹介・労働者派遣業、速記・ワープロ入力・複写業、建物サービス業、警備業、コールセンター業など
22 公務（学校・病院・福祉施設を除く）	立法機関、司法機関、行政機関（警察・自衛隊含む）、都道府県機関、市町村機関
23 公務以外の非営利団体	経済団体、同業団体（信用事業・共済事業など各種事業を行う場合は「19複合サービス事業」を選択してください） 労働組合、文化・学術団体、政党事業所、神社・教会、教団事務所、NPOなど
24 その他（具体的に ）	上記に該当しない事業

次のページ

Q21	あなたが現在、「初めての勤務先」で主に従事している仕事内容(職業)をお答えください。 ※同時に複数の勤務先(会社等)で働いている人は、ここまでに回答してきた主な勤務先1つについてお答えください。	Q12=1 初職勤続
Q21	あなたが、「初めての勤務先」を辞める直前に、主に従事していた仕事内容(職業)をお答えください。 ※同時に複数の勤務先(会社等)で働いていた人は、ここまでに回答してきた主な勤務先1つについてお答えください。	Q12=2 初職離職
Q21	あなたが、「初めての勤務先」で、初めて雇用形態を転換する直前に、主に従事していた仕事内容(職業)をお答えください。 ※同時に複数の勤務先(会社等)で働いていた人は、ここまでに回答してきた主な勤務先1つについてお答えください。	Q12=3 初職転換

※派遣先(実際に働いた会社等)での仕事内容(職業)をお答えください。

※該当する職業がわからない方は、**選択肢の下画像をクリック**し、最も近いものが分類されている職業をお選びください。

■画像をクリックすると、大きい画像でご覧になれます。画面をスクロールしてください。

☐	医療・福祉分野の専門職・技術職 (看護師、介護福祉士、保育士など)
☐	教育分野の専門職・技術職 (大学、小中高、幼稚園の教員、塾講師、インストラクターなど)
☐	その他の専門職・技術職 (SE、税理士、音楽家など)
☐	管理的職業 (役員、課長以上の管理職、議員、市区町村長など)
☐	事務職 (受付、集金、検針、PC操作、電話対応など)
☐	営業職 (自ら顧客に働きかけ販売契約を結ぶ仕事)
☐	販売職 (買い物に訪れた客に対応する仕事)
☐	家事・介護・保健医療・福祉のサービス職 (介護職、看護助手、学童保育指導員など)
☐	接客・給仕サービス職 (飲食店の店長、娯楽施設のホール係など)
☐	その他のサービス職 (調理師、美容師、ビル管理人など)
☐	保安職 (警察官、消防員、警備員など)
☐	農林漁業従事者 (農耕、造園、漁船乗組員、養殖など)
☐	生産工程従事者 (工場での製造職、自動車整備など)
☐	輸送・機械運転従事者 (自動車、鉄道、建設機械などの運転者、車掌など)
☐	建設・採掘従事者 (大工、電気工事従業者、土木作業員など)
☐	運搬・清掃・包装等従事者 (倉庫作業従事者、配達員など)
☐	その他 具体的に：

回答必須

No.	分類	あなたの仕事内容
1	医療・福祉分野の専門職・技術職	医師、獣医師、看護師、薬剤師、歯科衛生士、保育士、福祉相談指導専門員、栄養士、鍼灸師など（看護助手、歯科助手は「8家事・介護・保健医療・福祉サービス職」を選択してください）
2	教育分野の専門職・技術職	教師（幼稚園、小学校、中学校、高等学校、大学、特別支援校など）、塾講師、スポーツインストラクター（保育士は「1. 医療・福祉分野の専門職・技術職」を選択してください）
3	その他の専門職・技術職	研究者（大学教員は「2 教育分野の専門職・技術職」を選択してください）、技術者（製造・建築・情報など）、プログラマー、弁護士、司法書士、税理士、金融・経営コンサルタント、編集者、デザイナー、音楽家など（美容師、調理師は「10その他のサービス職」を選択してください）
4	管理的職業	会社や団体の役員、課長以上の管理職、議員、市区町村長など
5	事務職	庶務、受付、秘書、集金、検針、営業事務、経理事務、企画事務、パソコン操作員、テレホンアポインターなど
6	営業職	対法人営業、セールスエンジニア、MR、金融商品仲立人、不動産仲介人、保険代理業務員、受注外交員など
7	販売職	小売店主、販売店員、訪問・移動販売員、中古品買い取り、商品仕入れ外交員など
8	家事・介護・保健医療・福祉サービス職	ホームヘルパー、介護職、看護助手、歯科助手、動物看護師、学童保育指導員、ハウスキーパー、ベビーシッターなど
9	接客・給仕サービス職	飲食店の店長・ホール係（調理係は「10その他のサービス職」を選択してください）、娯楽施設や宿泊施設の接客係・案内係、バーサー、客室乗務員など
10	その他のサービス職	飲食店等の調理係（工場での食品製造は「13生産工程従事者」を選択してください）、パティシエ、バーテンダー、美容師、エステティシャン、クリーニング職、ビル管理人、ピラ配り、トリマー、旅行案内人など（自動車整備は「13生産工程従事者」を選択してください）
11	保安職	警察官、自衛官、消防員、警備員など
12	農林漁業従事者	農業、畜産、造園、植木職、伐林、育林、漁船乗組員、養殖従事者など
13	生産工程従事者	工場などでの製造・加工・組立・検査、設備の制御・監視、自動車整備、塗装、写真現像、印刷、縫製など
14	輸送・機械運転従事者	鉄道・自動車・船・飛行機、建設機械などの運転手、車掌、バスガイド、ボイラーマン、発電員など
15	建設・採掘従事者	大工、とび職、左官、電気工事従事者、土木作業従事者、採掘従事者など
16	運搬・清掃・包装等従事者	倉庫作業従事者、配達員、清掃員、産業廃棄物処理従事者、包装従事者など
17	その他（具体的に）	上記に該当しない職業

次のページ

Q22 前の質問でお答えになった**仕事内容(職業)**に必要で、あなたが取得した免許や資格はありますか。

- ☐ ある → Q22_1 へ
☐ ない → Q23 へ

次のページ

Q22_1 前の質問でお答えになった**仕事内容(職業)**に必要で、あなたが取得した免許や資格の**名称と等級**(例: 2級)を、具体的に記してください。

※複数取得した場合は、その**すべての免許・資格**を「、」で区切ってお答えください。

回答必須

次のページ

Q23	あなたは現在、「初めての勤務先」で、どのような条件の下で働いていますか。 あてはまるものをすべてお答えください。 ※同時に複数の勤務先(会社等)で働いている人は、ここまでに回答してきた主な勤務先1つについてお答えください。	Q12=1 初職勤続
Q23	あなたは、「初めての勤務先」を辞める直前に、どのような条件の下で働いていましたか。 あてはまるものをすべてお答えください。 ※同時に複数の勤務先(会社等)で働いていた人は、ここまでに回答してきた主な勤務先1つについてお答えください。	Q12=2 初職離職
Q23	あなたは、「初めての勤務先」で、初めて雇用形態を転換する直前に、どのような条件の下で働いていましたか。 あてはまるものをすべてお答えください。 ※同時に複数の勤務先(会社等)で働いていた人は、ここまでに回答してきた主な勤務先1つについてお答えください。	Q12=3 初職転換

※**派遣先**(実際に働いた会社等)での条件についてお答えください。

- ☐ 原則として管理職にはならないことになっている
- ☐ 職種が特定されている（職種が変わることはない）
- ☐ 配置転換（所属部門の変更）はないことになっている
- ☐ 国内での転勤（転居を伴う勤務地の変更）はないことになっている
- ☐ 海外への転勤（転居を伴う勤務地の変更）はないことになっている
- ☐ 残業はしないことになっている
- ☐ 土曜・日曜・祝日は勤務しないことになっている
- ☐ 宿泊を伴う出張はないことになっている
- ☐ 夜勤はないことになっている
- ☐ いずれもあてはまらない

次のページ

Q24	現在、あなたは「初めての勤務先」で、1週間あたり平均して何時間働いていますか（休日出勤、早朝勤務、残業時間を含む。30分単位切り上げ）。 ※同時に複数の勤務先（会社等）で働いている人は、ここまでに回答してきた主な勤務先1つについてお答えください。
-----	---

Q12=1 初職勤続

Q24	「初めての勤務先」を辞める直前に、あなたは「初めての勤務先」で1週間あたり平均して何時間働いていましたか（休日出勤、早朝勤務、残業時間を含む。30分単位切り上げ）。 ※同時に複数の勤務先（会社等）で働いていた人は、ここまでに回答してきた主な勤務先1つについてお答えください。
-----	--

Q12=2 初職離職

Q24	「初めての勤務先」で初めて雇用形態を転換する直前に、あなたは「初めての勤務先」で1週間あたり平均して何時間働いていましたか（休日出勤、早朝勤務、残業時間を含む。30分単位切り上げ）。 ※同時に複数の勤務先（会社等）で働いていた人は、ここまでに回答してきた主な勤務先1つについてお答えください。
-----	---

Q12=3 初職転換

※**派遣先**（実際に働いた会社等）での労働時間をお答えください。
 選択して下さい

10 時間未満～80 時間以上
5 時間刻み

次のページ

Q25	現在、「初めての勤務先」から支払われている給与の月あたりの金額(税込)はいくらですか。 ※月ごとに異なる場合は平均的な金額をお答えください。 ※年俸制の方は賞与を除く1ヶ月あたりの金額をお答えください。 ※千円以下は切り上げてください。 ※同時に複数の勤務先(会社等)で働いている人は、ここまでに回答してきた主な勤務先1つについてお答えください。	Q12=1 初職勤続
Q25	「初めての勤務先」を辞める直前に、「初めての勤務先」から支払われていた給与の月あたりの金額(税込)はいくらでしたか。 ※月ごとに異なる場合は平均的な金額をお答えください。 ※年俸制の方は賞与を除く1ヶ月あたりの金額をお答えください。 ※千円以下は切り上げてください。 ※同時に複数の勤務先(会社等)で働いていた人は、ここまでに回答してきた主な勤務先1つについてお答えください。	Q12=2 初職離職
Q25	「初めての勤務先」で初めて雇用形態を転換する直前に、「初めての勤務先」から支払われていた給与の月あたりの金額(税込)はいくらでしたか。 ※月ごとに異なる場合は平均的な金額をお答えください。 ※年俸制の方は賞与を除く1ヶ月あたりの金額をお答えください。 ※千円以下は切り上げてください。 ※同時に複数の勤務先(会社等)で働いていた人は、ここまでに回答してきた主な勤務先1つについてお答えください。	Q12=3 初職転換

※派遣先(実際に働いた会社等)での月給額をお答えください。

選択して下さい▼

5万円未満～45万円以上
1万円刻み

次のページ

あなたが「初めての勤務先」で働き始めてからの能力開発についてうかがいます。

Q26	あなたは「初めての勤務先」で働き始めてから現在までに、以下に示す能力開発を行いましたか。あてはまるものをすべてお答えください。	Q12=1 初職勤続
Q26	あなたは「初めての勤務先」で働き始めてから、辞めて1年後までの間に、以下に示す能力開発を行いましたか。あてはまるものをすべてお答えください。	Q12=2 初職離職
Q26	あなたは「初めての勤務先」で働き始めてから、初めて雇用形態を転換して1年後までの間に、以下に示す能力開発を行いましたか。あてはまるものをすべてお答えください。	Q12=3 初職転換

☐	通学制の学校(大学・専門学校・英会話・パソコンスクール等)に通った
☐	通信教育を受講した(インターネットを用いた学習を含む)
☐	公共職業訓練機関で学んだ
☐	求職者支援制度を利用した
☐	教育訓練給付制度を利用した
☐	勉強会・交流会に参加した
☐	自宅で一人で勉強した
☐	職業に関連する資格や免許を取得した
☐	海外へ留学した
☐	その他の方法で勉強した 具体的に：
☐	いずれも行っていない

→ Q27へ

Q12=1 初職勤続→Q52
 Q12=2 初職離職→Q28
 Q12=3 初職転換→Q32

次のページ

Q26 で「いずれもおこなっていない」以外の項目を選択した者

Q27 その能力開発は、あなた自身の意志で行ったものですか。あなた以外の人や組織（勤務先など）から指示されて行ったものですか。どちらか片方をお選びください。

1/10

通学制の学校（大学・専門学校・英会話・パソコンスクール等）に通った

- ☐ あなた自身の意志で行った
- ☐ あなた以外の人や組織の指示に従い行った

次を表示

2/10

通信教育を受講した（インターネットを用いた学習を含む）

- ☐ あなた自身の意志で行った
- ☐ あなた以外の人や組織の指示に従い行った

次を表示

3/10

公共職業訓練機関で学んだ

- ☐ あなた自身の意志で行った
- ☐ あなた以外の人や組織の指示に従い行った

次を表示

4/10

求職者支援制度を利用した

- ☐ あなた自身の意志で行った
- ☐ あなた以外の人や組織の指示に従い行った

次を表示

5/10

教育訓練給付制度を利用した

- ☐ あなた自身の意志で行った
- ☐ あなた以外の人や組織の指示に従い行った

次を表示

6/10

勉強会・交流会に参加した

- ☐ あなた自身の意志で行った
- ☐ あなた以外の人や組織の指示に従った

次を表示

7/10

自宅で一人で勉強した

- ☐ あなた自身の意志で行った
- ☐ あなた以外の人や組織の指示に従った

次を表示

8/10

職業に関連する資格や免許を取得した

- ☐ あなた自身の意志で行った
- ☐ あなた以外の人や組織の指示に従った

次を表示

9/10

海外へ留学した

- ☐ あなた自身の意志で行った
- ☐ あなた以外の人や組織の指示に従った

次を表示

10/10

その他の方法で勉強した

- ☐ あなた自身の意志で行った
- ☐ あなた以外の人や組織の指示に従った

次を表示

Q12=1 初職勤続→Q52
 Q12=2 初職離職→Q28
 Q12=3 初職転換→Q32

Q12 = 2「働き始めた当初の雇用形態のまま、「初めての勤務先」を離職した・転籍した」を選択した者

「初めての勤務先」で働くことを辞めてからの状況についてお答えください。

Q28 あなたが「初めての勤務先」で働くことを辞めた理由をすべてお答えください。

☐ キャリアアップするため	
☐ 希望する条件により合った仕事が見つかったため	
☐ 仕事が上手くできず自信を失ったため	
☐ 学校で学んだことや、自分の技能・能力が活かされなかったため	
☐ 自分がやりたい仕事とは異なる内容だったため	
☐ ノルマや責任が重すぎたため	
☐ 会社に将来性がないため	
☐ 賃金の条件がよくなかったため	
☐ 労働時間・休日・休暇の条件がよくなかったため	
☐ 結婚・出産・育児のため	
☐ 介護・看護のため	
☐ 人間関係がよくなかったため	
☐ 肉体的・精神的に健康を損ねたため	
☐ 通勤困難であるため	
☐ 倒産、整理解雇又は希望退職に応じたため	
☐ 独立・起業するため、家業を継承するため	
☐ 契約期間が満了し、更新されなかったため	
☐ その他 具体的に：	

次のページ

Q29

あなたは「初めての勤務先」を辞めた際に、どのようにして次の仕事を探しましたか。あてはまるものをすべてお答えください。

- ☐ 卒業した学校（先生、就職部、キャリアセンター）に相談した
- ☐ 在学中の実習先やインターンシップ先の会社等に問い合わせた
- ☐ ハローワーク（ハローワークインターネットサービスを含む）に相談した
- ☐ 民間の職業紹介サービス（エージェント型・スカウト型、派遣会社含む）を利用した
- ☐ インターネット上の求人広告サイト（バイトル、Indeedなど）を利用した
- ☐ 新聞、雑誌、フリーペーパーなどの求人広告を利用した
- ☐ 「初めての勤務先」の経営者や上司、同僚、取引先に相談した
- ☐ 家族や親戚に相談した
- ☐ 友人・知人に相談した（「初めての勤務先」の経営者や上司、同僚、取引先に相談した場合を除く）
- ☐ 希望する会社等に直接問い合わせた（会社等の公式サイトから直接応募したことも含む）
- ☐ 自ら起業した（家業の継承、個人事業主、フリーランサーなどを含む）
- ☐ その他の方法で仕事を探した 具体的に：
- ☐ 仕事は探さなかった

次のページ

Q29_1

「初めての勤務先」の次に、主な仕事に就いた経緯を1つお答えください。

- ☐ 卒業した学校（先生、就職部、キャリアセンター）の紹介
- ☐ 在学中の実習先やインターンシップ先の会社等に採用された
- ☐ ハローワーク（ハローワークインターネットサービスを含む）の紹介
- ☐ 民間の職業紹介サービス（エージェント型・スカウト型、派遣会社含む）の紹介
- ☐ インターネット上の求人広告サイト（バイトル、Indeedなど）から応募し、採用された
- ☐ 新聞、雑誌、フリーペーパーなどの求人広告
- ☐ 「初めての勤務先」の経営者や上司、同僚、取引先からの紹介
- ☐ 家族や親戚の紹介
- ☐ 友人・知人の紹介（「初めての勤務先」の経営者や上司、同僚、取引先から紹介された場合を除く）
- ☐ 希望する会社等に直接問い合わせ、採用された（会社等の公式サイトから直接応募したことも含む）
- ☐ 自ら起業した（家業の継承、個人事業主、フリーランサーなどを含む）
- ☐ その他の方法で仕事に就いた 具体的に：
- ☐ 仕事には就かなかった

次のページ

Q30 「初めての勤務先」で働くことを辞めてから1年間の状況として、あてはまるものをすべて選んでください。

離職後1年間に働いていた時期がある

- ☐ 正社員・正職員として働いた
(「短時間正社員」「限定正社員」、正社員への移行を予定した「試用期間」中の労働者を含む)
- ☐ 契約社員として働いた
(有期雇用契約で働く、週の所定労働時間が通常の労働者と同じ、正社員以外の労働者)
- ☐ 派遣社員として働いた
(派遣元(派遣会社)と雇用契約を結び、派遣先(派遣元とは別の会社等)で働く労働者)
- ☐ パート・アルバイトとして働いた
(通常の労働者より週の所定労働時間が短い労働者)
- ☐ 雇用以外の形態で働いた
(会社経営者・役員・自営業・業務委託・内職・家族従業者など)
- ☐ その他の形で働いた 具体的に：

「離職後1年間に働いていた時期がある」の項目を一つ以上選択

→ Q32 へ

離職後1年間に働いていなかった時期がある

- ☐ 就職活動をした
- ☐ 学校(専修学校、短大、高等専門学校、大学、大学院)に進学した
- ☐ 学校には進学せず、勉強をした・職業訓練を受けた(上記の学校に進学した場合を除く)
- ☐ 家族の世話(家事・育児・介護など)をした
- ☐ 療養・休養していた
- ☐ 働くこと以外を目的に、海外で半年以上暮らした(留学、ワーキングホリデー、ボランティアなど)
- ☐ その他の非就労状態 具体的に：

「離職後1年間に働いていなかった時期がある」の項目のみを選択

→ Q31 へ

次のページ

Q31 「初めての勤務先」で働くことを辞めてから現在までに働いたことはありますか。

- ☐ 働いたことがある → Q32 へ
- ☐ 働いたことがない → Q52 へ

次のページ

Q12＝2「働き始めた当初の雇用形態のまま、「初めての勤務先」を離職した・転籍した」を選択し、初職離職後に働いたことがある者、および Q12＝3「初めての勤務先」で雇用形態を転換したことがある（現在も働いているか、離職したかにかかわらず）」を選択した者

以下では、「初めての勤務先」を辞めてから、最初に就いた主な仕事（以下「2つめの勤務先」）についてお尋ねします。

※同時に複数の勤務先(会社等)で働いていた人は **主な勤務先1つ** についてお答えください。

Q32	あなたは、「2つめの勤務先」で、どの雇用形態で働きましたか。1つお答えください。 ※「試用期間」を終えて本採用された方と、現在「試用期間」中の方は、「試用期間」を終えた後に就いた（就く予定の）雇用形態をお答えください。 ※「試用期間」中に辞めた方は入職した当初の雇用形態をお答えください。
-----	---

Q12＝2 初職離職
かつ離職後有職者

以下では、「初めての勤務先」で雇用形態を転換した後の、主な仕事についてお尋ねします。

※同時に複数の勤務先(会社等)で働いていた人は **ここまでにご答えてきた主な勤務先1つ** についてお答えください。

Q32	あなたは「初めての勤務先」で、働き始めた当初の雇用形態から、以下のどの雇用形態へ転換しましたか。1つお答えください。 ※「初めての勤務先」で2回以上雇用形態を転換した方は、初めて転換した際の雇用形態をお答えください。
-----	--

Q12＝3 初職転換

- ☐ 正社員・正職員
（「短時間正社員」「限定正社員」、正社員への移行を予定した「試用期間」中の労働者を含む）
- ☐ 契約社員
（有期雇用契約で働く、週の所定労働時間が通常の労働者と同じ、正社員以外の労働者）
- ☐ 派遣社員
（派遣元（派遣会社）と雇用契約を結び、派遣先（派遣元とは別の会社等）で働く労働者）
- ☐ パート・アルバイト
（通常の労働者より週の所定労働時間が短い労働者）
- ☐ 雇用以外の形態
（会社経営者・役員・自営業・業務委託・内職・家族従業者など）
- ☐ その他 具体的に：

次のページ

※以下では、「初めての勤務先」を辞めてから**最初に派遣された先**(実際に働いた会社等)を「2つめの勤務先」としてお答えください。

Q12=2 初職離職
かつ離職後有職者

Q33 あなたが「2つめの勤務先」で働くことを決めた理由として、あてはまるものをすべてお答えください。

Q33 あなたが「初めての勤務先」で雇用形態を転換した理由として、あてはまるものをすべてお答えください。
※「初めての勤務先」で2回以上雇用形態を転換した方は、**初めて転換した際の理由**をお答えください。

Q12=3 初職転換

※派遣元に登録した理由ではなく、**派遣先**で働くことを決めた理由をお答えください。

☐ 自分の技能・能力が活かせる	☐ 若いうちから責任ある仕事を任せてもらえる
☐ 業種・業界	☐ 説明会や面接等で出会った社長や社員が魅力的だった
☐ 仕事の内容・職種	☐ 他に仕事を得ることができなかった
☐ 会社の規模・知名度	☐ 正社員として働きたかったが、採用されなかったから
☐ 会社の将来性がある	☐ 仕事が簡単で、大きな責任を負わなくてよいから
☐ 社会的意義がある	☐ 家庭生活（家事・育児・介護など）と両立しやすいから
☐ 賃金の条件がよい	☐ 個人的な活動（趣味・学習・起業準備など）と両立しやすいから
☐ 労働時間・休日・休暇の条件がよい	☐ 税金や社会保険料を納める必要がない（＝被扶養者でいられる）範囲で働きたかったから
☐ 希望する勤務地で働けるから	☐ 独立・起業するため、家業を継承するため
☐ 福利厚生がよい	☐ その他 具体的に：

次のページ

Q34	あなたは、「2つめの勤務先」で働くために、引っ越ししましたか。あてはまるものを1つお答えください。
Q34	あなたは、「初めての勤務先」で雇用形態を転換したことで、引っ越ししましたか、あてはまるものを1つお答えください。 ※「初めての勤務先」で2回以上雇用形態を転換した方は、初めて転換した際の引っ越しの状況についてお答えください。

Q12=2 初職離職
かつ離職後有職者

Q12=3 初職転換

※「首都圏」とは、東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県 を指します。

引っ越ししなかった

- ☐ 首都圏の都市で同じ住所に住み続けた
- ☐ 首都圏以外の都市で同じ住所に住み続けた
- ☐ 都市ではない地域で同じ住所に住み続けた
- ☐ 海外で同じ住所に住み続けた

引っ越した

- ☐ 首都圏の都市→首都圏の都市
- ☐ 首都圏の都市→首都圏以外の都市
- ☐ 首都圏の都市→都市ではない地域
- ☐ 首都圏以外の都市→首都圏以外の都市
- ☐ 首都圏以外の都市→首都圏の都市
- ☐ 首都圏以外の都市→都市ではない地域
- ☐ 都市ではない地域→都市ではない地域
- ☐ 都市ではない地域→首都圏の都市
- ☐ 都市ではない地域→首都圏以外の都市
- ☐ 海外→日本
- ☐ 日本→海外
- ☐ 海外→海外

次のページ

Q35	あなたが、2つめの勤務先で働き始めた（入社した）のはいつですか。 ※「試用期間」があった方は、「試用期間」が始まった年・月をお答えください。
-----	--

Q12=2 初職離職
かつ離職後有職者

※派遣元へ登録した年月ではなく、「2つめの勤務先」へ派遣された年月をお答えください。

Q35	あなたが、「初めての勤務先」で雇用形態を転換したのはいつですか。 ※「初めての勤務先」で2回以上雇用形態を転換した方は、初めて転換した年月をお答えください。 ※試用期間の終了に伴い雇用形態が変わったことは「雇用形態を転換した」には該当しません。
-----	---

Q12=3 初職転換

※派遣元へ登録した年月ではなく、「初めての勤務先」で派遣社員として働き始めた年月をお答えください。

西暦 年 月

年：2007～2023 の範囲で1年刻み

月：1～12 の範囲で1ヶ月刻み

次のページ

Q36	「2つめの勤務先」で働き始めてから3ヶ月後までに、起きたできごととして、あてはまるものをすべてお答えください。
-----	---

Q12=2 初職離職
かつ離職後有職者

Q36

「初めての勤務先」で初めて雇用形態を転換してから3ヶ月後までに、起きたできごととして、あてはまるものをすべてお答えください。

Q12=3 初職転換

※派遣元ではなく、**派遣先**(実際に働いた会社等)で起きたできごとをお答えください。

- ☐ 業務をせず研修だけを受けている時期があった
- ☐ 特定の上司や先輩社員があなたの「教育係」になった
- ☐ 先輩社員と同等の業務を、はじめてからまかせられた
- ☐ 指示が曖昧なまま放置され、何をしたらよいのか分からない時期があった
- ☐ その会社で働く上で従うべき規則や慣習について丁寧に説明してもらった
- ☐ 会社の人々が、あなたに、業務を実際に行う中で仕事を教えてくれた
- ☐ 会社の人々が、あなたを、会社内の他の事業所・部署の従業員に紹介してくれた
- ☐ 会社の人々が、あなたを、顧客や取引先の人に紹介してくれた
- ☐ 会社の人々が、あなたに、歓迎会を開いてくれた
- ☐ あなたが、会社の人に、自分が希望する仕事内容や働き方について伝えた
- ☐ あなたが、会社の人に、自分の働きぶりについて意見や感想を求めた
- ☐ 分からないことがあった時に、あなたの方から、会社の人に相談した
- ☐ 給与の金額が採用される前に聞いていた内容とは異なっていた
- ☐ 労働時間の長さが採用される前に聞いていた内容とは異なっていた
- ☐ 仕事内容が採用される前に聞いていた内容とは異なっていた
- ☐ いずれもあてはまらない

Q12 = 2「働き始めた当初の雇用形態のまま、「初めての勤務先」を離職した・転籍した」を選択し、初職離職後に働いたことがある者

Q37

あなたは「2つめの勤務先」で雇用形態を転換しましたか。また、現在も「2つめの勤務先」で働いていますか。

※以下は、「離職した・転籍した」には該当しません。

- 「2つめの勤務先」に在籍したまま、出産・育児・介護・療養等のために一時的に休職している方
- 「2つめの勤務先」に在籍したまま、他の会社等へ「出向」している方

※試用期間の終了に伴い雇用形態が変わったことは「雇用形態を転換した」には該当しませんので、『「2つめの勤務先」で雇用形態を転換したことはない』の下にある2つの選択肢のいずれかを選択してください。

「2つめの勤務先」で雇用形態を転換したことはない

- ☐ 働き始めた当初の雇用形態で、現在も「2つめの勤務先」で働いている
- ☐ 働き始めた当初の雇用形態のまま、「2つめの勤務先」を離職した・転籍した

→ Q41 へ

→ Q38→Q40 へ

「2つめの勤務先」で雇用形態を転換した

- ☐ 働き始めた当初とは異なる雇用形態に転換してから「2つめの勤務先」を離職した・転籍した
(例：アルバイト→正社員→離職 など)
- ☐ 働き始めた当初とは異なる雇用形態に転換して、現在も「2つめの勤務先」で働いている
(例：派遣社員→正社員 など)

→ Q38→Q39 へ

→ Q39 へ

次のページ

Q12=3「初めての勤務先」で雇用形態を転換したことがある（現在も働いているか、離職したかにかかわらず）」を選択した者

Q37_1 あなたは「初めての勤務先」で、**2回以上、雇用形態を転換**しましたか。また、現在も「初めての勤務先」で働いていますか。

※以下は、『**離職した・転籍した**』には該当しません。

○「初めての勤務先」に在籍したまま、出産・育児・介護・療養等のために**一時的に休職**している方

○「初めての勤務先」に在籍したまま、他の会社等へ「**出向**」している方

1回だけ転換した

☐ 「初めての勤務先」で雇用形態を**1回だけ転換**して、現在も「初めての勤務先」で働いている
(例：アルバイト→正社員 など)

→ Q41 へ

☐ 「初めての勤務先」で雇用形態を**1回だけ転換**した後、「初めての勤務先」を**離職した・転籍した**
(例：アルバイト→正社員→離職 など)

→ Q38→Q40 へ

2回以上転換した

☐ 「初めての勤務先」で雇用形態を**2回以上転換**した後、「初めての勤務先」を**離職した・転籍した**
(例：派遣社員→正社員→アルバイト→離職 など)

→ Q38→Q39 へ

☐ 「初めての勤務先」で雇用形態を**2回以上転換**して、現在も「初めての勤務先」で働いている
(例：派遣社員→正社員→アルバイト など)

→ Q39 へ

次のページ

Q38 あなたが「**2つめ**の勤務先」で働くことを辞めた理由をすべてお答えください。

Q12=2 初職離職かつ Q37=2or3 次職離職

Q38 あなたが「**初めて**の勤務先」で働くことを辞めた理由をすべてお答えください。

Q12=3 初職転換かつ Q37_1=2or3 初職離職

- ☐ キャリアアップするため
- ☐ 希望する条件により合った仕事が見つかったため
- ☐ 仕事が上手くできず自信を失ったため
- ☐ 学校で学んだことや、自分の技能・能力が活かされなかったため
- ☐ 自分がやりたい仕事とは異なる内容だったため
- ☐ ノルマや責任が重すぎたため
- ☐ 会社に将来性がないため
- ☐ 賃金の条件がよくなかったため
- ☐ 労働時間・休日・休暇の条件がよくなかったため
- ☐ 結婚・出産・育児のため
- ☐ 介護・看護のため
- ☐ 人間関係がよくなかったため
- ☐ 肉体的・精神的に健康を損ねたため
- ☐ 通勤困難であるため
- ☐ 倒産、整理解雇又は希望退職に応じたため
- ☐ 独立・起業するため、家業を継承するため
- ☐ 契約期間が満了し、更新されなかったため
- ☐ その他 具体的に：

次のページ

Q39 あなたが、「**2つめ**の勤務先」で、**初めて**雇用形態を転換した経緯としてあてはまるものをすべてお答えください。

Q12=2 初職離職かつ

Q37_3=4 次職転換
労働政策研究・研修機構（JILPT）

Q39	あなたが、「初めて」の勤務先で、再び雇用形態を転換した経緯としてあてはまるものをすべてお答えください。 ※「初めて」の勤務先で3回以上雇用形態を転換した方は、2回めに転換した際の経緯をお答えください。	Q12=3 初職転換かつ Q37_1=3or4 初職再転換
------------	---	----------------------------------

☐ より条件のよい雇用形態に転換するための試験を受けた

☐ 有期労働契約が通算で5年を超えて反復更新され、無期労働契約への転換を申し込んだ

☐ 派遣労働者として同一の事業所で働き続けて原則3年の派遣可能期間を超えたため

☐ 会社側（上司や人事部門など）から転換をもちかけられ、承諾した

☐ 自ら会社側（上司や人事部門など）へ、転換してほしいと申し込んだ

☐ その他 具体的に：

次のページ

Q39_1	「2つめの勤務先」で、最初に転換した先の雇用形態を1つお答えください。	Q12=2 初職離職かつ Q37=3or4 次職転換
--------------	-------------------------------------	-------------------------------

Q39_1	「初めて」の勤務先で、再び転換した先の雇用形態を1つお答えください。 ※「初めて」の勤務先で3回以上雇用形態を転換した方は、2回めに転換した際の雇用形態をお答えください。	Q12=3 初職転換かつ Q37_1=3or4 初職再転換
--------------	--	----------------------------------

☐ 正社員・正職員
 （「短時間正社員」「限定正社員」、正社員への移行を予定した「試用期間」中の労働者を含む）

☐ 契約社員
 （有期雇用契約で働く、週の所定労働時間が通常の労働者と同じ、正社員以外の労働者）

☐ 派遣社員
 （派遣元（派遣会社）と雇用契約を結び、派遣先（派遣元とは別の会社等）で働く労働者）

☐ パート・アルバイト
 （通常の労働者より週の所定労働時間が短い労働者）

☐ 雇用以外の形態
 （会社経営者・役員・自営業・業務委託・内職・家族従業者など）

☐ その他 具体的に：

次のページ

Q40	あなたが「 2つめ の勤務先」を辞めた年月をお答えください。	Q12=2 初 職 離 職 後 Q37=2 次職転換なし離職
-----	---------------------------------------	-----------------------------------

Q40	あなたが「 初めて の勤務先」を辞めた年月をお答えください。	Q12=3 初 職 転 換 後 Q37_1=2 初職離職
-----	---------------------------------------	---------------------------------

Q40	あなたが「2つめの勤務先」で、 初めて 雇用形態を転換した年月をお答えください。 ※ 試用期間の終了 に伴い雇用形態が変わったことは「 雇用形態を転換した 」には 該当しません 。	Q12=2 初 職 離 職 後 Q37=3or4 次職転換
-----	---	----------------------------------

Q40	あなたが「初めての勤務先」で、 再び 雇用形態を転換した年月をお答えください。 ※「初めての勤務先」で 3回以上 雇用形態を転換した方は、 2回目 に転換した年月をお答えください。	Q12=3 初 職 転 換 後 Q37_1=3or4 初 職 再 転 換
-----	--	--

西暦 年 月

年：2007-2023 の範囲で1年刻み
月：1-12 の範囲で1ヶ月刻み

次のページ

あなたが「2つめの勤務先」で働き始めた直後の、その会社の特徴についてうかがいます。

※同時に複数の勤務先(会社等)で働いていた人は、ここまで回答してきた主な勤務先1つについてお答えください。

Q41	あなたが「2つめの勤務先」で働き始めた直後、その会社の従業員は何人くらいでしたか。	Q12=2 初職離職 かつ離職後有職者
	※「2つめの勤務先」で雇用形態を転換した方は、転換前の従業員数をお答えください。	

あなたが「初めての勤務先」で初めて雇用形態を転換した直後の、その会社の特徴についてうかがいます。

※同時に複数の勤務先(会社等)で働いていた人は、ここまで回答してきた主な勤務先1つについてお答えください。

Q41	あなたが「初めての勤務先」で初めて雇用形態を転換した直後、その会社の従業員は何人くらいでしたか。	Q12=3 初職転換
-----	--	------------

※あなたが勤務していた事業所だけでなく会社全体の従業員数をお選びください。

※個人事業主やフリーランスなど1人で働いていた方は「1～9人」をお選びください。

※派遣元ではなく、派遣先(実際に働いた会社等)の従業員数をお答えください。

☐ 初めて雇用形態を転換する直前と同じ

☐ 1～9人

☐ 10～29人

☐ 30～99人

☐ 100～299人

☐ 300～999人

☐ 1000人以上

☐ 官公庁・公営事業所

次のページ

Q42	あなたが「2つめの勤務先」で働き始めた直後、その会社の事業内容(業種)は何でしたか。 ※「2つめの勤務先」で雇用形態を転換した方は、転換前の業種をお答えください。	Q12=2 初職離職 かつ離職後有職者
Q42	あなたが「初めての勤務先」で初めて雇用形態を転換した直後の、その会社の事業内容(業種)は何でしたか。	Q12=3 初職転換

※派遣先(実際に働いた会社等)の業種をお答えください。

※同時に複数の勤務先(会社等)で働いていた人は、ここまでに回答してきた主な勤務先1つについてお答えください。

※複数の事業を行う会社の場合、あなたの業務に最も関連していたものをお選びください。

※該当する業種がわからない方は、選択肢の下画像をクリックし、最も近いものが分類されている業種をお選びください。

■画像をクリックすると、大きい画像でご覧になれます。画面をスクロールしてご覧ください。

☐ 初めて雇用形態を転換する直前と同じ	☐ 学術研究・専門・技術サービス業 (広告代理店、会計事務所、獣医、計量証明業含む)
☐ 農業・林業・漁業 (畜産・養殖・造園含む)	☐ 宿泊業、飲食サービス業 (テイクアウト、出前専門店、給食業含む)
☐ 鉱業、採石業、砂利採取業	☐ 生活関連サービス業、娯楽業 (美容、クリーニング、旅行、スポーツ施設など)
☐ 建設業 (施工管理、土木、電気設備設置、水道工事など)	☐ 教育、学習支援業 (塾、教室、図書館、美術館含む)
☐ 製造業 (製造卸売業・印刷業を含む)	☐ 医療、保健衛生 (病院、整体、鍼灸院、保健所など)
☐ 電気・ガス・熱供給・水道業 (エネルギー源や水を供給・処理する事業)	☐ 社会保険・社会福祉・介護 (保育園、学童クラブ含む)
☐ 通信業・放送業 (電話、テレビ、ラジオなど)	☐ 複合サービス事業 (郵便局・協同組合など)
☐ 情報サービス業、インターネット付随サービス業、映像・音声・文字情報制作業 (出版物の制作含む)	☐ 廃棄物処理業、自動車整備業、機械等修理業
☐ 運輸業、郵便業 (郵便局は「複合サービス事業」を選択してください)	☐ 上記以外の事業者向けサービス業 (職業紹介・労働者派遣、警備、コールセンターなど)
☐ 卸売業 (商社含む)	☐ 公務 (病院・学校・福祉施設を除く)
☐ 小売業 (製造小売業、ガソリンスタンド含む)	☐ 公務以外の非営利団体 (政治・経済・文化・宗教団体など)
☐ 金融業・保険業 (郵便局は「複合サービス事業」を選択してください)	☐ その他 具体的に：
☐ 不動産業、物品賃貸業 (不動産管理業、駐車場業、レンタカー含む)	回答必須

No. 分類	勤め先の事業内容
1 農業・林業・漁業	農業（畜産含む）林業、および、農業・林業と直接関係するサービス業（作業請負、造園など）、漁業（養殖含む） （ 農協など協同組合の事業所は「19複合サービス事業」を選択してください ）
2 鉱業、採石業、砂利採取業	金属、石炭・亜炭、原油・天然ガス、窯業原料用鉱物の採掘業、採石業、砂・砂利・玉石の採取業など
3 建設業	施工管理業、土木、舗装、建築、リフォーム、とび・土工・コンクリート、鉄骨・鉄筋、石工・れんが・タイル・ブロック、左官、板金・金物、塗装、床・内装、電気・通信、ガス・水道管、機械器具設置などの工事業など （ 造園業は「1農業・林業・漁業」を選択してください ）
4 製造業	食料品、飲料・たばこ・飼料、繊維、木材・木製品、家具・装備品、パルプ・紙・紙加工品、印刷物、化学製品、石油・石炭製品、プラスチック製品、ゴム製品、なめし革・同製品・毛皮、窯業・土石製品、鉄鋼業、非鉄金属、金属製品、電子部品、情報通信機器、輸送用機械、その他の製造業
5 電気・ガス・熱供給・水道業	電気・ガス・熱の供給または汚水・雨水の処理等を行う事業（発電所、変電所、ガス製造工場、ガス供給所、熱供給業、上水道業、工業用水道業、下水道業など）。（電気・通信、ガス・水道管、機械器具設置などの工事をを行う事業は「3建設業」を選択してください）
6 通信業・放送業	電信・電話、携帯電話、インターネット・サービス・プロバイダ、テレビ局、ラジオ局、衛星放送、有線放送
7 情報サービス業、インターネット付随サービス業、映像・音声・文字情報制作業	ソフトウェア開発、情報処理、市場調査・社会調査、ポータルサイト・サーバー運営、アプリケーション・サービス、コンテンツ・プロバイダ、情報ネットワーク・セキュリティサービス、映画・ビデオ等の映像情報制作・配給、レコード・ラジオ番組等音声制作、新聞・出版物・広告物の制作、ニュース供給など
8 運輸業、郵便業	鉄道業、道路旅客運送業、道路貨物運送業、水運業、航空運輸業、倉庫業、運輸に附帯するサービス業 （ 郵便局は「19複合サービス」を選択してください ）
9 卸売業	商社、各種商品卸売業、繊維・衣服等卸売業、飲食料品卸売業、建築材料、鉱物・金属材料等卸売業、機械器具卸売業、その他の卸売業など
10 小売業	スーパーマーケットなどの各種商品小売業、繊維・衣服・身の回り品小売業、飲食料品小売業、機械器具小売業、その他の小売業、無店舗小売業、製造小売業など
11 金融業・保険業	銀行業、協同組織金融業、貸金業、クレジットカード業等非預金信用機関、金融商品取引業、商品先物取引業、補助的金融業等、保険業、保険媒介代理業、保険サービス業など（ 郵便局は「19複合サービス」を選択してください ）
12 不動産業、物品賃貸業	土地・建物売買業、不動産代理業・仲介業、不動産賃貸業、駐車場業、不動産管理業、レンタカー、機械器具賃貸業、スポーツ娯楽用品賃貸業、その他物品の賃貸業など
13 学術研究、専門・技術サービス業	学術・開発研究機関、公証人役場、法律・特許・司法書士・土地家屋調査士・行政書士・公認会計士・税理士・社会保険労務士などの事務所、デザイン業、著述・芸術家業、経営コンサルティング業、広告業（ 広告物の制作は「7映像・音声・文字情報制作業」を選択してください ）、獣医業、土木建築サービス業、機械設計業、計量証明業、写真業など
14 宿泊業、飲食サービス業	旅館・ホテル、簡易宿所、下宿業、食堂・レストラン、専門料理店、そば・うどん店、給食サービス、酒場・ビヤホール、バー・キャバレー・ナイトクラブ、喫茶店、持ち帰り飲食サービス業、配達飲食サービス業、その他の飲食店など
15 生活関連サービス業、娯楽業	クリーニング、理容業、美容業、公衆浴場業、旅行業、家事サービス業、衣服裁縫修理業、物品預り業、火葬・墓地管理業、冠婚葬祭業、映画館、競輪・競馬場、競技団、スポーツ施設提供業、公園・遊園地、遊戯場など
16 教育、学習支援業	幼稚園、小学校、中学校、高等学校、特別支援学校、高等教育機関、専修学校、各種学校、学校教育支援機関、幼保連携型認定こども園、公民館、図書館、博物館、美術館、動物園・植物園・水族館、青少年教育施設、社会通信教育、職員教育施設・支援業、職業訓練施設、職業・教育支援施設、学習塾、教養・技能教授業など
17 医療、保健衛生	病院、診療所、歯科診療所、助産・看護業、療養業（柔道整復師・鍼灸など）、保健所、健康相談施設、検疫業など（ 獣医業は「13学術研究、専門・技術サービス業」を選択してください ）
18 社会保険・社会福祉・介護	社会保険事業団体、福祉事務所、保育所、児童福祉事業、老人福祉・介護事業、障害者福祉事業、更生保護事業など（ 幼稚園、認定こども園は「16教育、学習支援業」を選択してください ）
19 複合サービス事業	信用事業、保険事業、共済事業などを複合的に提供する事業所。 郵便局、農業協同組合、漁業協同組合、水産加工業協同組合、森林組合、事業協同組合など
20 廃棄物処理業、自動車整備業、機械等修理業	ごみ収集・運搬・処理業、清掃事務所、産業廃棄物運搬・処理業、自動車整備業、家具・時計・履物・機械等の修理業
21 上記以外の事業者向けサービス業	職業紹介・労働者派遣業、速記・ワープロ入力・複写業、建物サービス業、警備業、コールセンター業など
22 公務（学校・病院・福祉施設を除く）	立法機関、司法機関、行政機関（警察・自衛隊含む）、都道府県機関、市町村機関
23 公務以外の非営利団体	経済団体、同業団体（ 信用事業・共済事業など各種事業を行う場合は「19複合サービス事業」を選択してください ） 労働組合、文化・学術団体、政党事業所、神社・教会、教団事務所、NPOなど
24 その他（具体的に ）	上記に該当しない事業

次のページ

Q43	あなたが「2つめの勤務先」で働き始めた直後、主に従事していた仕事内容(職業)をお答えください。 ※「2つめの勤務先」で雇用形態を転換した方は、転換前の仕事内容(職業)をお答えください。	Q12=2 初職離職 かつ離職後有職者
Q43	あなたが「初めての勤務先」で初めて雇用形態を転換した直後に、主に従事していた仕事内容(職業)をお答えください。	Q12=3 初職転換

※派遣先(実際に働いた会社等)での仕事内容(職業)をお答えください。

※同時に複数の勤務先(会社等)で働いていた人は、ここまでに回答してきた主な勤務先1つについてお答えください。

※該当する職業がわからない方は、選択肢の下画像をクリックし、最も近いものが分類されている職業をお選びください。

■画像をクリックすると、大きい画像でご覧になれます。画面をスクロールしてご覧ください。

☐	医療・福祉分野の専門職・技術職 (看護師、介護福祉士、保育士など)
☐	教育分野の専門職・技術職 (大学、小中高、幼稚園の教員、塾講師、インストラクターなど)
☐	その他の専門職・技術職 (SE、税理士、音楽家など)
☐	管理的職業 (役員、課長以上の管理職、議員、市区町村長など)
☐	事務職 (受付、集金、検針、PC操作、電話対応など)
☐	営業職 (自ら顧客に働きかけ販売契約を結ぶ仕事)
☐	販売職 (買い物に訪れた客に対応する仕事)
☐	家事・介護・保健医療・福祉のサービス職 (介護職、看護助手、学童保育指導員など)
☐	接客・給仕サービス職 (飲食店の店長、娯楽施設のホール係など)
☐	その他のサービス職 (調理師、美容師、ビル管理人など)
☐	保安職 (警察官、消防員、警備員など)
☐	農林漁業従事者 (農耕、造園、漁船乗組員、養殖など)
☐	生産工程従事者 (工場での製造職、自動車整備など)
☐	輸送・機械運転従事者 (自動車、鉄道、建設機械などの運転者、車掌など)
☐	建設・採掘従事者 (大工、電気工事従業者、土木作業員など)
☐	運搬・清掃・包装等従事者 (倉庫作業従事者、配達員など)
☐	その他 具体的に：

回答必須

No.	分類	あなたの仕事内容
1	医療・福祉分野の専門職・技術職	医師、獣医師、看護師、薬剤師、歯科衛生士、保育士、福祉相談指導専門員、栄養士、鍼灸師など（看護助手、歯科助手は「8家事・介護・保健医療・福祉サービス職」を選択してください）
2	教育分野の専門職・技術職	教師（幼稚園、小学校、中学校、高等学校、大学、特別支援校など）、塾講師、スポーツインストラクター（保育士は「1. 医療・福祉分野の専門職・技術職」を選択してください）
3	その他の専門職・技術職	研究者（大学教員は「2 教育分野の専門職・技術職」を選択してください）、技術者（製造・建築・情報など）、プログラマー、弁護士、司法書士、税理士、金融・経営コンサルタント、編集者、デザイナー、音楽家など（美容師、調理師は「10その他のサービス職」を選択してください）
4	管理的職業	会社や団体の役員、課長以上の管理職、議員、市区町村長など
5	事務職	庶務、受付、秘書、集金、検針、営業事務、経理事務、企画事務、パソコン操作員、テレホンアポインターなど
6	営業職	対法人営業、セールスエンジニア、MR、金融商品仲立人、不動産仲介人、保険代理業務員、受注外交員など
7	販売職	小売店主、販売店員、訪問・移動販売員、中古品買い取り、商品仕入れ外交員など
8	家事・介護・保健医療・福祉サービス職	ホームヘルパー、介護職、看護助手、歯科助手、動物看護師、学童保育指導員、ハウスキーパー、ベビーシッターなど
9	接客・給仕サービス職	飲食店の店長・ホール係（調理係は「10その他のサービス職」を選択してください）、娯楽施設や宿泊施設の接客係・案内係、パーサー、客室乗務員など
10	その他のサービス職	飲食店等の調理係（工場での食品製造は「13生産工程従事者」を選択してください）、パティシエ、バーテンダー、美容師、エステティシャン、クリーニング職、ビル管理人、ピラ配り、トリマー、旅行案内人など（自動車整備は「13生産工程従事者」を選択してください）
11	保安職	警察官、自衛官、消防員、警備員など
12	農林漁業従事者	農業、畜産、造園、植木職、伐林、育林、漁船乗組員、養殖従事者など
13	生産工程従事者	工場などでの製造・加工・組立・検査、設備の制御・監視、自動車整備、塗装、写真現像、印刷、縫製など
14	輸送・機械運転従事者	鉄道・自動車・船・飛行機、建設機械などの運転手、車掌、バスガイド、ボイラーマン、発電員など
15	建設・採掘従事者	大工、とび職、左官、電気工事従事者、土木作業従事者、採掘従事者など
16	運搬・清掃・包装等従事者	倉庫作業従事者、配達員、清掃員、産業廃棄物処理従事者、包装従事者など
17	その他（具体的に）	上記に該当しない職業

Q44 前の質問でお答えになった**仕事内容(職業)**に必要で、あなたが取得した免許や資格はありますか。

- ☐ ある → Q44_1 へ
☐ ない → Q45 へ

次のページ

Q44_1 前の質問でお答えになった**仕事内容(職業)**に必要で、あなたが取得した免許や資格の**名称と等級**(例: 2級)を、具体的に記してください。

※複数取得した場合は、その**すべての免許・資格**を「、」で区切ってお答えください。

回答必須

次のページ

Q45	あなたは「 2つめの勤務先 」で 働き始めた直後 、どのような条件の下で働いていましたか。 あてはまるものをすべてお答えください。	Q12=2 初職離職 かつ離職後有職者
	※「 2つめの勤務先 」で雇用形態を転換した方は、 転換前 の条件をお答えください。	

Q45	あなたは「 初めての勤務先 」で 初めて 雇用形態を 転換した直後 、どのような条件の下で働いていましたか。 あてはまるものをすべてお答えください。	Q12=3 初職転換
-----	--	------------

※同時に複数の勤務先(会社等)で働いていた人は、**ここまで**に回答してきた**主な勤務先1つ**についてお答えください。

※**派遣先**(実際に働いた会社等)での条件をお答えください。

☐	原則として管理職にはならないことになっている
☐	職種が特定されている(職種が変わることはない)
☐	配置転換(所属部門の変更)はないことになっている
☐	国内での転勤(転居を伴う勤務地の変更)はないことになっている
☐	海外への転勤(転居を伴う勤務地の変更)はないことになっている
☐	残業はしないことになっている
☐	土曜・日曜・祝日は勤務しないことになっている
☐	宿泊を伴う出張はないことになっている
☐	夜勤はないことになっている
☐	いずれもあてはまらない

次のページ

Q46	あなたは「 2つめの勤務先 」で 働き始めた直後 、「 2つめの勤務先 」で 1週間あたり平均して 何時間働いていましたか(休日出勤、早朝勤務、残業時間を含む。30分単位切り上げ)。	Q12=2 初職離職 かつ離職後有職者
	※「 2つめの勤務先 」で雇用形態を転換した方は、 転換前 の労働時間をお答えください。	

Q46	あなたは「 初めての勤務先 」で 初めて 雇用形態を 転換した直後 、「 初めての勤務先 」で 1週間あたり平均して 何時間働いていましたか(休日出勤、早朝勤務、残業時間を含む。30分単位切り上げ)。	Q12=3 初職転換
-----	---	------------

※同時に複数の勤務先(会社等)で働いていた人は、**ここまで**に回答してきた**主な勤務先1つ**についてお答えください。

※**派遣先**(実際に働いた会社等)での労働時間をお答えください。

選択して下さい ▼

10時間未満～80時間以上
5時間刻み

次のページ

Q47	あなたが「 2つめの勤務先 」で 働き始めた直後 、「 2つめの勤務先 」から支払われた給与の月あたりの金額(税込)はいくらでしたか。	Q12=2 初職離職 かつ離職後有職者
	※「 2つめの勤務先 」で雇用形態を転換した方は、 転換前 の給与をお答えください。	

Q47	あなたが「 初めての勤務先 」で 初めて 雇用形態を 転換した直後 、「 初めての勤務先 」から支払われた給与の月あたりの金額(税込)はいくらでしたか。	Q12=3 初職転換
-----	--	------------

※月ごとに異なる場合は平均的な金額をお答えください。

※年俸制の方は賞与を除く1ヶ月あたりの金額をお答えください。

※千円以下は切り上げてください。

※同時に複数の勤務先(会社等)で働いていた人は、**ここまで**に回答してきた**主な勤務先1つ**についてお答えください。

※**派遣先**(実際に働いた会社等)での月給額をお答えください。

選択して下さい ▼

5万円未満～45万円以上
1万円刻み

次のページ

Q48	現在、「2つめの勤務先」から支払われている給与の月あたりの金額(税込)はいくらですか。	Q12=2 初職離職後 Q37=1 次職勤続
Q48	現在、「初めての勤務先」から支払われている給与の月あたりの金額(税込)はいくらですか。	Q12=3 初職転換後 Q37_1=1 初職勤続
Q48	あなたが「2つめの勤務先」を辞める直前に、「2つめの勤務先」から支払われていた給与の月あたりの金額(税込)はいくらですか。	Q12=2 初職離職後 Q37=2 次職転換なし離職
Q48	あなたが「初めての勤務先」を辞める直前に、「初めての勤務先」から支払われていた給与の月あたりの金額(税込)はいくらですか。	Q12=3 初職転換後 Q37_1=2 初職離職
Q48	あなたが「2つめの勤務先」で初めて雇用形態を転換する直前に、「2つめの勤務先」から支払われていた給与の月あたりの金額(税込)はいくらですか。	Q12=2 初職離職後 Q37=3or4 次職転換
Q48	あなたが「初めての勤務先」で再び雇用形態を転換する直前に、「初めての勤務先」から支払われていた給与の月あたりの金額(税込)はいくらですか。 ※「初めての勤務先」で3回以上雇用形態を転換した方は、2回目 に転換した直前についてお答えください。	Q12=3 初職転換後 Q37_1=3or4 初職再転換

※月ごとに異なる場合は平均的な金額をお答えください。

※年俸制の方は賞与を除く1ヶ月あたりの金額をお答えください。

※千円以下は切り上げてください。

※同時に複数の勤務先(会社等)で働いていた人は、ここまで回答してきた主な勤務先1つについてお答えください。

※派遣先(実際に働いた会社等)での月給額についてお答えください。

選択して下さい▼

5万円未満～45万円以上
1万円刻み

次のページ

あなたが「2つめの勤務先」で働き始めてから現在までに、経験した事柄についてうかがいます。

※同時に複数の勤務先(会社等)で働いていた人は、**ここまで**に回答してきた**主な勤務先1つ**についてお答えください。

※派遣元ではなく、**派遣先**(実際に働いた会社等)での経験をお答えください。

Q49	「2つめの勤務先」で働き始めてから現在までに、あなたの担当する業務はどのように変化しましたか。 あてはまるものをすべてお答えください。	Q12=2 初職離職後 Q37=1 次職勤続
-----	--	---------------------------

あなたが「初めての勤務先」で雇用形態を転換してから現在までに、経験した事柄についてうかがいます。

※同時に複数の勤務先(会社等)で働いていた人は**ここまで**に回答してきた**主な勤務先1つ**についてお答えください。

※派遣元ではなく、**派遣先**(実際に働いた会社等)での経験をお答えください。

Q49	「初めての勤務先」で雇用形態を転換してから現在までに、あなたの担当する業務はどのように変化しましたか。 あてはまるものをすべてお答えください。	Q12=3 初職転換後 Q37_1=1 初職勤続
-----	--	-----------------------------

あなたが「2つめの勤務先」で働き始めてから辞めるまでの間に、経験した事柄についてうかがいます。

※同時に複数の勤務先(会社等)で働いていた人は**ここまで**に回答してきた**主な勤務先1つ**についてお答えください。

※派遣元ではなく、**派遣先**(実際に働いた会社等)での経験をお答えください。

Q49	「2つめの勤務先」で働いている間に、あなたの担当する業務はどのように変化しましたか。 あてはまるものをすべてお答えください。	Q12=2 初職離職後 Q37=2 次職転換なし離職
-----	---	-------------------------------

あなたが「初めての勤務先」で雇用形態を転換してから辞めるまでに、経験した事柄についてうかがいます。

※同時に複数の勤務先(会社等)で働いていた人は**ここまで**に回答してきた**主な勤務先1つ**についてお答えください。

※派遣元ではなく、**派遣先**(実際に働いた会社等)での経験をお答えください。

Q49	「初めての勤務先」で雇用形態を転換してから辞めるまでに、あなたの担当する業務はどのように変化しましたか。 あてはまるものをすべてお答えください。	Q12=3 初職転換後 Q37_1=2 初職離職
-----	---	-----------------------------

あなたが「2つめの勤務先」へ採用された当初の雇用形態で働いている間に、経験した事柄についてうかがいます。

※同時に複数の勤務先(会社等)で働いていた人は**ここまで**に回答してきた**主な勤務先1つ**についてお答えください。

※派遣元ではなく、**派遣先**(実際に働いた会社等)での経験をお答えください。

Q49	「2つめの勤務先」へ採用された当初の雇用形態で働いている間に、あなたの担当する業務はどのように変化しましたか。 あてはまるものをすべてお答えください。	Q12=2 初職離職後 Q37=3or4 次職転換
-----	--	------------------------------

あなたが「初めての勤務先」で、初めて雇用形態を転換してから、再び雇用形態を転換するまでの間に、経験した事柄についてうかがいます。

※同時に複数の勤務先(会社等)で働いていた人は**ここまで**に回答してきた**主な勤務先1つ**についてお答えください。

※派遣元ではなく、**派遣先**(実際に働いた会社等)での経験をお答えください。

Q49	「初めての勤務先」で、初めて雇用形態を転換してから、再び雇用形態を転換するまでの間に、あなたの担当する業務はどのように変化しましたか。 あてはまるものをすべてお答えください。	Q12=3 初職転換後 Q37_1=3or4 初職再転換
-----	--	---------------------------------

☐	業務の全体的な量が増えていった
☐	業務の種類が増えていった
☐	業務の内容が難しくなっていった
☐	責任の重い業務を担当するようになっていった
☐	働き始めた当初とは全く違う職種（業務内容）になった
☐	自分で業務の手順やスケジュールを決められるようになっていった
☐	非正社員を指導・管理する立場になっていった
☐	部下・後輩の正社員を指導・管理する立場になっていった
☐	在宅勤務（リモートワーク）をするようになった
☐	その他の変化 具体的に：
☐	何も変化していない

[次のページ](#)

Q50 「2つめの勤務先」で働き始めてから現在までに、あなたが会社で経験した出来事をすべてお選びください。

Q12=2 初職離職後 Q37=1 次職勤務続

Q50 「初めての勤務先」で雇用形態を転換してから現在までに、あなたが会社で経験した出来事をすべてお選びください。

Q12=3 初職転換後 Q37_1=1 初職勤務続

Q50 「2つめの勤務先」で働いている間に、あなたが会社で経験した出来事をすべてお選びください。

Q12=2 初職離職後 Q37=2 次職転換なし離職

Q50 「初めての勤務先」で雇用形態を転換してから辞めるまでに、あなたが会社で経験した出来事をすべてお選びください。

Q12=3 初職転換後 Q37_1=2 初職離職

Q50 「2つめの勤務先」へ採用された当初の雇用形態で働いている間に、あなたが会社で経験した出来事をすべてお選びください。

Q12=2 初職離職後 Q37=3or4 次職転換

Q50 「初めての勤務先」で、初めて雇用形態を転換してから、再び雇用形態を転換するまでの間に、あなたが会社で経験した出来事をすべてお選びください。

Q12=3 初職転換後 Q37_1=3or4 初職再転換

※同時に複数の勤務先(会社等)で働いていた人は**ここまで**に回答してきた**主な勤務先1つ**についてお答えください。

※派遣元ではなく、**派遣先**(実際に働いた会社等)での経験をお答えください。

- ☐ 残業代が時間通り支払われなかったことがあった
- ☐ 希望した日に有給休暇をとれなかったことがあった
- ☐ 会社から一方的に労働条件(勤務時間、日数、賃金等)を変更された
- ☐ 自分が希望しない配置転換があった
- ☐ 人手不足で一人でも仕事を休むと業務が立ちゆかなくなる状況があった
- ☐ 商品の買い取りや、業務に関わる諸経費(制服・備品・研修費用等)の自己負担を強要された
- ☐ 暴言、暴力、いじめ・嫌がらせ(ハラスメント行為)を受けた
- ☐ 仕事が原因でケガや病気をした
- ☐ 辞職を申し出ても、辞めさせてもらえなかった
- ☐ 結婚、出産、育児、介護を理由に、会社側から辞めるようにいわれた
- ☐ その他の職場トラブル 具体的に：
- ☐ いずれもない

次のページ

Q51 「2つめの勤務先」で働き始めてから現在までの職業生活全体を振り返り、あてはまるものをすべてお答えください。

Q12=2 初職離職後 Q37=1 次職勤続

Q51 「初めての勤務先」で雇用形態を転換してから現在までの職業生活全体を振り返り、あてはまるものをすべてお答えください。

Q12=3 初職転換後 Q37_1=1 初職勤続

Q51 「2つめの勤務先」で働き始めてから辞めるまでの職業生活全体を振り返り、あてはまるものをすべてお答えください。

Q12=2 初職離職後 Q37=2 次職転換なし離職

Q51 「初めての勤務先」で雇用形態を転換してから辞めるまでの職業生活全体を振り返り、あてはまるものをすべてお答えください。

Q12=3 初職転換後 Q37_1=2 初職離職

Q51 「2つめの勤務先」で働き始めてから雇用形態を転換するまでの職業生活全体を振り返り、あてはまるものをすべてお答えください。

Q12=2 初職離職後 Q37=3or4 次職転換

Q51 「初めての勤務先」で、初めて雇用形態を転換してから、再び雇用形態を転換するまでの職業生活全体を振り返り、あてはまるものをすべてお答えください。

Q12=3 初職転換後 Q37_1=3or4 初職再転換

※同時に複数の勤務先(会社等)で働いていた人は**ここまで**に回答してきた**主な勤務先1つ**についてお答えください。

※派遣元ではなく、**派遣先**(実際に働いた会社等)についてお答えください。

- ☐ 従業員同士がお互いに助け合って仕事をする
- ☐ 「会社全体で、積極的に従業員を育てていこう」という雰囲気がある
- ☐ 実力があれば、年齢や勤続期間にかかわらず出世できる
- ☐ 男女の区別なく活躍できる
- ☐ 社長や役員と、一般従業員との距離が近い
- ☐ 「若いうちは失敗が多くても、将来的に会社の役にたてればいい」という雰囲気がある
- ☐ 「お金より自分の成長やお客様からの感謝にやりがいを求めるべきだ」という雰囲気がある
- ☐ 短期間に何人もの従業員が次々と辞めていく
- ☐ 短期間に何人もの新しい従業員が採用される
- ☐ 会社の業務の中で、法律や社会的倫理に反する行為が行われている
- ☐ いずれもあてはまらない

次のページ

全ての回答者

最後に、あなたの現在の状況についてうかがいます。

Q52

最終学歴の学校を卒業してから現在までに、あなたが経験したことがある状況として、あてはまるものをすべてお答えください。

※これまでに回答された経歴にチェックが入っています。
 ※他に経験された事柄があれば、追加でご回答ください。

働いていた時期がある

- ☐ 正社員・正職員として働いたことがある
 （「短時間正社員」「限定正社員」、正社員への移行を予定した「試用期間」中の労働者を含む）
- ☐ 契約社員として働いたことがある
 （有期雇用契約で働く、週の所定労働時間が通常の労働者と同じ、正社員以外の労働者）
- ☐ 派遣社員として働いたことがある
 （派遣元（派遣会社）と雇用契約を結び、派遣先（派遣元とは別の会社等）で働く労働者）
- ☐ パート・アルバイトとして働いたことがある
 （通常の労働者より週の所定労働時間が短い労働者）
- ☐ 雇用以外の形態で働いたことがある
 （会社経営者・役員・自営業・業務委託・内職・家族従業者など）
- ☐ その他の形で働いたことがある 具体的に：

働いていなかった時期がある

- ☐ 就職活動に専念したことがある
- ☐ 学校（専修学校専門課程、高等専門学校、短期大学、大学、大学院）で学んでいたことがある
- ☐ 勉強や職業訓練に専念したことがある（上記の学校に在学している場合を除く）
- ☐ 家族の世話（家事・育児・介護など）に専念したことがある
- ☐ 療養・休養に専念したことがある
- ☐ 働くこと以外を目的に、海外で半年以上暮らしたことがある（留学、ワーキングホリデー、ボランティアなど）
- ☐ その他の非就労状態であったことがある 具体的に：

次のページ

Q52_1 そのうち、現在のあなたの**主な状況として**、最も近いものを1つお答えください。

※ 出産・育児・介護・療養等のために**一時的に休職**しており「現在の勤務先」に**在籍中**の方は「**働いている**」とお答えください。

※「試用期間」を終えて本採用された方と、現在「試用期間」中の方は、「**試用期間**」を終えた後に**就いた（就く予定の）雇用形態**をお答えください。

主に働いている

- ☐ 正社員・正職員として働いている
（「短時間正社員」「限定正社員」、正社員への移行を予定した「試用期間」中の労働者を含む）
- ☐ 契約社員として働いている
（有期雇用契約で働く、週の所定労働時間が通常の労働者と同じ、正社員以外の労働者）
- ☐ 派遣社員として働いている
（派遣元（派遣会社）と雇用契約を結び、派遣先（派遣元とは別の会社等）で働く労働者）
- ☐ パート・アルバイトとして働いている
（通常の労働者より週の所定労働時間が短い労働者）
- ☐ 雇用以外の形態で働いている
（会社経営者・役員・自営業・業務委託・内職・家族従業者など）
- ☐ その他の形で働いている 具体的に：

→ Q54 へ

主に働くこと以外の活動をしている

- ☐ もっぱら就職活動をしている
- ☐ 学校（専修学校専門課程、高等専門学校、短期大学、大学、大学院）で学んでいる
- ☐ もっぱら勉強をしている・職業訓練を受けている（上記の学校に在学している場合を除く）
- ☐ もっぱら家族の世話（家事・育児・介護など）をしている
- ☐ もっぱら療養・休養している
- ☐ 働くこと以外を目的に、海外で半年以上暮らしている（留学、ワーキングホリデー、ボランティアなど）
- ☐ その他の**非就労**状態にある 具体的に：

→ Q53 へ

次のページ

Q53 **現在就労していない理由として**、あてはまるものをすべてお答えください。

Q52_1=7~13 現在非就業

- ☐ 学校（専修学校専門課程、高等専門学校、短期大学、大学、大学院）へ進学する準備をするため
- ☐ 勉強をしているため・職業訓練を受けているため（上記の学校への進学準備を除く）
- ☐ 家族の世話（家事・育児・介護など）をするため
- ☐ 希望する条件にあう仕事が見つからないため
- ☐ 病気やケガをしているため
- ☐ 既に仕事に就くことが決まっているが、入職予定日まで待機しているため
- ☐ 働きたくないため
- ☐ その他 具体的に：

次のページ

Q6 で「卒業して以来、一度も仕事に就いたことはない」以外の項目を選択した者

Q54

最終学歴の学校を卒業後に初めて働きはじめた頃と比べて、現在あなたは仕事に関連して下記の行動をどの程度できるようになりましたか(1つだけ)。

Q52_1=1～6 現在就業

Q54

最終学歴の学校を卒業後に初めて働きはじめた頃と比べて、最後に働いていた頃に、あなたは仕事に関連して下記の行動をどの程度できるようになりましたか(1つだけ)。

卒業後就業経験あり、かつ
Q52_1=7～13 現在非就業

1/10

課題を見つけ出し、目標を持つ

- ☐ かなりできるようになった
- ☐ ややできるようになった
- ☐ 変わらない
- ☐ ややできないようになった
- ☐ 全くできないようになった

次を表示

2/10

具体的な方策を見つけて計画を立てる

- ☐ かなりできるようになった
- ☐ ややできるようになった
- ☐ 変わらない
- ☐ ややできないようになった
- ☐ 全くできないようになった

次を表示

3/10

考えるだけ、言うだけでなく、行動する

- ☐ かなりできるようになった
- ☐ ややできるようになった
- ☐ 変わらない
- ☐ ややできないようになった
- ☐ 全くできないようになった

次を表示

4/10

最後までやりとげる

- ☐ かなりできるようになった
- ☐ ややできるようになった
- ☐ 変わらない
- ☐ ややできないようになった
- ☐ 全くできないようになった

次を表示

5/10

受身ではなく自分から行動する

- ☐ かなりできるようになった
- ☐ ややできるようになった
- ☐ 変わらない
- ☐ ややできないようになった
- ☐ 全くできないようになった

次を表示

6/10

自分を客観的に認識する

- ☐ かなりできるようになった
- ☐ ややできるようになった
- ☐ 変わらない
- ☐ ややできないようになった
- ☐ 全くできないようになった

次を表示

7/10

目的達成のために周囲の人々や環境に働きかける

- ☐ かなりできるようになった
- ☐ ややできるようになった
- ☐ 変わらない
- ☐ ややできないようになった
- ☐ 全くできないようになった

次を表示

8/10

会社やチーム全体の目標を的確に認識し、実行する

- ☐ かなりできるようになった
- ☐ ややできるようになった
- ☐ 変わらない
- ☐ ややできないようになった
- ☐ 全くできないようになった

次を表示

9/10

他者を説得して動かす

- ☐ かなりできるようになった
- ☐ ややできるようになった
- ☐ 変わらない
- ☐ ややできないようになった
- ☐ 全くできないようになった

次を表示

10/10

他者と他者との間をとりもち良い人間関係を構築する

- ☐ かなりできるようになった
- ☐ ややできるようになった
- ☐ 変わらない
- ☐ ややできないようになった
- ☐ 全くできないようになった

次を表示

全ての回答者

Q55 現在、あなたが理想としているキャリアコースをお答えください。

- ☐ いくつかの会社を経験して、だんだん管理的な地位になっていくコース
- ☐ 1つの会社に長く勤め、だんだん管理的な地位になっていくコース
- ☐ いくつかの会社を経験して、ある仕事の専門家になるコース
- ☐ 1つの会社に長く勤め、ある仕事の専門家になるコース
- ☐ 最初は雇われて働き、後に独立して仕事をするコース
- ☐ 1つの会社に長く勤め、自分の生活に合わせた働き方が選択できるコース
- ☐ その他のコース 具体的に：
- ☐ いずれもあてはまらない

次のページ

Q6で「卒業して以来、一度も仕事に就いたことはない」以外の項目を選択した者

Q56 現在、あなたは職業生活についてどのように感じていますか(1つだけ)。

Q52_1=1～6 現在就業

Q56 最後に働いていた頃、あなたは職業生活についてどのように感じていましたか(1つだけ)。

卒業後就業経験あり、かつ
Q52_1=7～13 現在非就業

1/11

仕事の内容・やりがい

満足

やや
満足どちらとも
いえないやや
不満

不満

2/11

人事評価・処遇のあり方

満足

やや
満足どちらとも
いえないやや
不満

不満

3/11

職場の人間関係、コミュニケーション

満足

やや
満足どちらとも
いえないやや
不満

不満

4/11

賃金

満足

やや
満足どちらとも
いえないやや
不満

不満

5/11

労働時間・休日等の労働条件

満足

やや
満足どちらとも
いえないやや
不満

不満

6/11

職場の環境（照明、空調、騒音等）

満足

やや
満足どちらとも
いえないやや
不満

不満

7/11

雇用の安定性

満足

やや
満足どちらとも
いえないやや
不満

不満

8/11

福利厚生

満足

やや
満足どちらとも
いえないやや
不満

不満

9/11

教育訓練・能力開発のあり方

満足

やや
満足どちらとも
いえないやや
不満

不満

10/11

家庭・個人としての生活との両立

満足

やや
満足どちらとも
いえないやや
不満

不満

11/11

職業生活全体

満足

やや
満足どちらとも
いえないやや
不満

不満

全ての回答者

Q57 あなたには現在、同居している方はいますか。あてはまるものをすべてお答えください。

☐ いない（一人暮らし）

☐ 配偶者（婚姻届を出していない事実婚の方を含む）

☐ 子（妊娠中の場合含む）

☐ 親

☐ 祖父母

☐ 兄弟姉妹

☐ その他 具体的に：

次のページ

Q58 あなたの生活にかかる費用を負担しているのはどなたですか、あてはまるものをすべてお答えください。

☐ 自分自身

☐ 配偶者（婚姻届を出していない事実婚の方を含む）

☐ 親

☐ 祖父母

☐ 兄弟姉妹

☐ その他 具体的に：

次のページ

ご協力ありがとうございました。これでアンケートは終了です。ご回答ありがとうございました。

閉じる

JILPT 調査シリーズ No.250

若年者の初職における経験と若年正社員の離職状況

—第3回若年者の能力開発と職場への定着に関する調査—

発行年月日 2025年3月19日

編集・発行 独立行政法人 労働政策研究・研修機構

〒177-8502 東京都練馬区上石神井4-8-23

(照会先) 研究調整部研究調整課 TEL:03-5991-5104

©2025 JILPT